京城日報

本紙定價 一ヶ月金壹圓 郵税共 廣告料 一行

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九百二番 振替京城三〇〇

發行兼編輯人 大原利武 印刷人 小川三之介

京城日報 北鮮巡視と元山港

西鮮巡視を終へたる齋藤總督は、更に北鮮巡視の途に上つた。是れで總督は、朝鮮各地の民情を一通り視察する事となる。總督の地方巡視は、吾人が豫て論じた通り、地方の人心に及ぼす影響の頗る良好にして其効果の頗る大なるを思ふものである。吾人は、吾人の知れる朝鮮人にして、親しく總督に面接せる感想を聽く機會が少くない。彼等は、一人として齋藤總督の春風駘蕩たる態度と、仁慈の佛の如き眞情とを切言しない者はない。而して下級官民等に、官權を濫用し、又は不心得の事あるを見るに及んで、一層其總督を仰慕するのである。吾人は、嘗に感情的なる西鮮人士の總督に對する印象の强大なるべきを論じて置いたが、鮮人士も亦同一の感をなすに至つたであらう。吾人は總督の巡視に逢ふ每に、民心の緩和に効果の大なるを思ふと共に、千七百萬同胞の幸福を想像せずには居られない。

元山市民は、總督の元山視察に際して、本間商業會議所頭以下同港の有志總代をして總督を歡迎せしめ、元山の築港其他の設備が、漸々進捗せるに就て感謝の意を表し、尚東朝鮮開發の爲め、鐵道運輸、日本海の航路の擴張に關し、總督の策の適當なる運用と、經濟の發展を懇請する處ありたるが、之に對して總督は元山が東朝鮮に於る、唯一の良港なるを認め、是れに出來得る限りの設備を施し、容す限りの便宜を與へ、其地方の發達を圖るとは、夙に考慮せる所なれば、此點に就ては、十分考慮に留め置くことを答へ、元山府民に多大の滿足を與へたやうである。

惟ふに元山港は、朝鮮東海岸に於る唯一の良港にして、明治十三年五月の開港に屬し、釜山に次ぐべき歷史を有つてゐる。即ち同港は東朝鮮の澳入に因り、一大灣を形成せる永興灣の南部に位し、松田の內灣と相對し、虎島半島之と反對に出で、共に港口を扼し、大島、薪島、麗島、高島等港外に横はり、自ら日本海狂濤の防波堤となつてゐる。潮の差も亦極少にして潮流も亦緩慢に、港內の水は深く、錨地も亦廣くして、大艦を繫泊するに足る。而して集散貨物も亦頗る多く、麻布、大豆、米、干鰮、明太及び其他の魚類、棉花、棉布、紡績絲、金地金及び雜貨並に砂金、金地金の此の地を經由するもの實に尠少ならず。同港設備の完成と共に、自然に來るべく、東北朝鮮の開發に、至大の關係あるとは、吾人の多言を要しない所である。裏日本との聯絡航路の擴張と朝鮮に於る交通機關の完備は、總督の治鮮五大政策の一にして、元山港は、釜山、鎭南浦、仁川の諸港と共に、海陸聯絡設備の重要なるものにして、大正四年度に、工事費百五十六萬圓を以て、五箇年繼續事業として計畫された者である。港內の設備は、既に大正八年度に竣成し、其後更に百八萬三千圓の追加豫算を以て、目下陸上の工事中である赤田川流末整理の工事は進行しつゝあるのである。此時に當り、總督の親しく此地を視察して、特に同港の爲め、十分の考慮を拂ふに至りたるは、北鮮奧地の開發上、至大の効果あるべきは勿論、裏日本の聯絡航路の擴張の爲め、一大福音たるを失はぬ。

日本對西伯利

(シヤトル、タイムス所載)(承前)

日本はボルシエヴイキーの脅威を實際のものと考へてゐる、其れに就ては新聞は兎や角う言つてはないが、日本官吏から親しく話を聞くことが出來さへすれば、彼等は其れを恐れてゐると云ふ事は直に分つて來る、日本人の心的狀態はシヤトルの大ストライキの直前後に於ける亞米利加に類似てゐた夫れは殆ど同樣である、然し相違して居る點は日本が、ボルシエヴイズムは其の恐ろしい點に於て直に如何なるものであるかを承知してゐると云ふ事である、東京、横濱、函館、神戸否實に殆ど凡ての日本の都市には多くの露國の亡命客と、そして彼等亡命者を己の犧牲としたやうに嫌疑を受けてゐる人々があるのである。前者は見すぼらしい日本家屋に住んでゐる。後者は最上のホテルの最上の室に陣取つてゐる此等の異なる露西亞人は困苦艱難の種々なる恐ろしい話を語つてゐるが其數も亦多い、數人の露國人は二三日前奉天に上陸して或者は南京豆程のダイヤモンドを持つて居たし、二人の娘は若い男のやうな扮裝をしてゐた。ボルシエヴイキーは日本では遠い事ではないのである、直其處まで來てゐるのである、そう考へれば決して氣味の良いものではない。

不安の風潮

恐らく日本は、今がソヴイエトの種が根を生ずるには適當の時であると考へて財界不況の後にはきつとやつて來る不安の風潮が今漲つてゐる。多くの人々は職を離れ政府に對する示威運動はないにしても、日本人は頑固な立場には居ない、彼等は家を裝ひ國を擧げて此の不況を切り拔けやうとしてゐるのである。熟練職工の爲めばかりでなく、不熟練勞働者や、種々なる仕事に關する教育を受けた人々に對しても仕事を見出さんが爲めに種々なる組織が作られつゝあるのである、絹の産業を安固にする爲めの努力も費やされ、そして又船舶業や其の他の事業にも政府の補助を與ふる事にしやうなど云ふ噂もある。擴張しようと云ふ運動も始まつてゐるし、陪審制度の案も次の議會には提出されるらしい。日本は種々なる面倒を擁つてゐる。國民は不滿足である、給料は過去二年間に百パーセント以上上つたが、然し其れでも高まり行く生活費には追ひ附けない。支那には多くの排日運動がある、假令に脅かされてゐる地方の支那人は無鐵砲になるだらう、滿洲の土人は不平を鳴し日本警官及官吏を襲ふて殺した。此等に加ふるに、加州問題とジヨーンジ商船法案とがある。要するに日本は幸福なる心的狀態にはないのである、日本は西伯利占領と云ふ事から離れても種々なる問題を持つてゐるので若しそうするのが安全ならば少くとも當分は喜んで西伯利を手離すことは疑ひもなからう、若し浦鹽及びサガレンは恰も滿洲がボルシエヴイズムと支那との間の緩衝地帶であるがやうに日本とボルシエヴイズムとの間の緩衝地帶である、現在是等の地方を失ふと云ふ事は、日本帝國の支配を失ふと等しき事になるかも知れない、そして若しボルシエヴイズムが東洋に固い地盤を占むるやうにならば亞米利加の……

七度半の使

宮田博士談

古い格式の傳つて居る神社の祭典には能く七度半の使ひと云ふ事がある、何某が來なければ祭が始まらんといふやうな其社に特別の緣故のある家があつて其の主人の參會を待つても容易に主人が出て來ない祭事係から迎ひの使者を出すこと七回第八回目の使が途中で出會ふといふ仕組になつて居るのである。何と悠長なことゝ思はれるが金田一君の講義で聽いたアイヌのユーカラには此やうな話が多いイヌの勇者が他から急を報ぜられて是に赴く時に容易に尻を上げやうとしない二回又三回ゆつくりと落付拂つて身繕ひ手間取る。苟くも英雄たるものは輕々しく動くべきものではないといふのが彼等の理想であるのだ。神佛に祈願を籠るにしても七日七夜水垢離を取つて祈るとか一七日間參籠するとか一度參りも千度詣なといふことの今も行はれて居るのは矢張夫れで神や佛は……さう手輕には動いて下さらんものと信ぜられたのである。深草の少將が百夜通ひの話は相手が如何に身分が善くとも色男であらうとも容易く靡いてはならぬ竹取物語りの赫夜姫の話にもある。こゝに……の人々の心理を現して居るものがあるが……七度半の使者と云ふて多數の使を示す……ことは……

上院の建議案に就て

研究會某領袖談

貴族院に於ける今回の學校昇格問題に關する建議案に就て政府と研究會との疎隔を云爲するものあるも元來研究會は政府の走狗にあらず唯國家に對し盡すべきものあれば宜しく建議するは當然の所置なり然るに一部の人は此建議案に嶄新的の色彩を帶ばしめんとするは遺憾なり現時內外多事の時に當りて漫りに內閣の交迭を行ふは國家の利益に非ず人物として原首相は現代一流の人材なり可成的之を助けて其理想を行はしむるは吾人の意思なり政府にして今回の建議案により適當の處置に出ずれば即ち問題にはあらず譬へ中橋文相にして責任を負ふことありとするも原內閣の存在は安全なるべし之を要するに貴族院今回の態度は政府に對して一片の注意を促したる次第に外ならず云々(東京支局)

實業講習錄

文字は平易 入會必要人 講習の科目 總振假名附 學科は最新 一年で卒業 會費は低廉 上に恥損

今や實業の天下也來れ年若き人々

本會は腕に實力ある有爲の人物を養成す來れ

勝利の武器此處に在り出世の關門此處に在り

思案に日を送る勿れ機會は電の如し直に去る

見本進呈 帝國實業講習會(振替東京四〇一六番)

▲勸業債券の當籤▼ 東京債券株式會社

朝鮮の匂ひ

國民經濟講話 法學博士福田德三著 改訂增補 完成紀念特賣

2.17 〆切 發行所 大鐙閣

▲短期特賣規定▲ 紀念特價 金九圓八十錢

總論 勞働經濟講話 資本經濟講話

特賣豫約募集 内容見本呈送

活動畫報 三月號出來

電氣工手講習錄

生徒募集 淑明女子高等普通學校 進明女子高等普通學校

趣味と研究 口繪の艷麗 正光社

賣物廣告 女子外衣毛物一着 男子外衣毛物一着 書冊及家具等 東洋宣教會 惠實

善隣商業學校 生徒募集

文藝俱樂部 花實雙美の三月號 天下一品の傑作名篇揃

最後の金色夜叉(暗い影) 長田幹彥

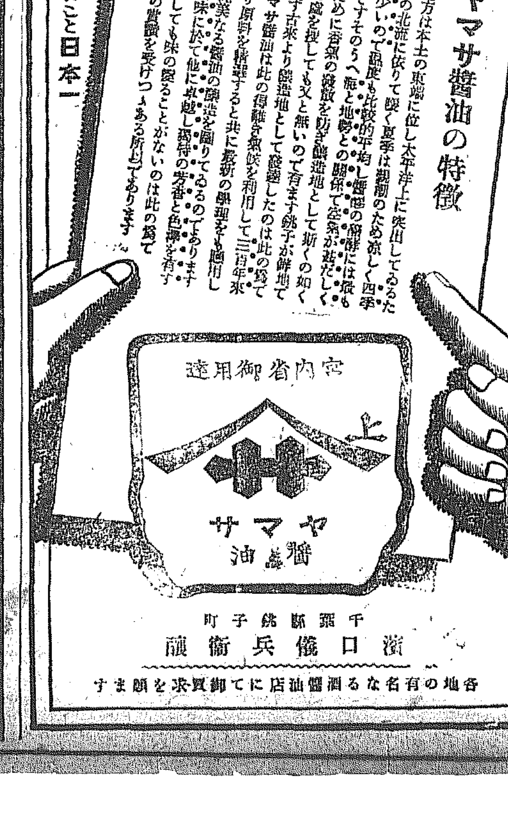
四十年目の仇討 雪の子別れ 意外な聟がね 小梅の早咲 男ごころ女心 三代塚 名妓になる秘傳 うたがひ指環 新作戻り星 消え行く女 毒薔薇の女 宇治と醍醐

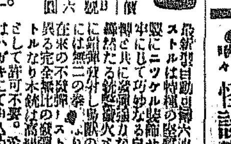
桃の里 臟食の記 根室夜話 ちぎれ雲 雷飛行 浮世巷談 演藝界 日蓮上人 當世桂川 怪談實話

博文館

最新刊 羽太博士の苦心大成新著 醫學博士羽太鋭治先生新著 若き男女の心得べき性慾の知識 人に聞かれぬ男女の衞生 定價金貳圓八拾錢 發行所 誠光堂 發賣所 誠文堂

六連發ピストル 神明屋銃器部





第四十四回帝國議會

貴族院本會議(十五日)
豫算審査期間決定

十五日午前十時三十分開會前日に引つゞき豫算に對する質問に入る

内田嘉吉氏(研究) 予は鐵道問題に關し問ふ所あらん第一、十年計畫に定めしは妥當なりや第二、同計畫に使用する建設財源は適當なりや第三、同計畫の建設改良工事は適當なりや而して九年度運賃引上は物價騰貴に伴ひ運賃引上をなしたるか之は豫期せざりし所にあらずや即ち收入の減少より引上げたるや疑ひなき能はず數字を舉けて說明を求むる所ありたに對し

元田鐵相 此質問に對しては種々の議論あるも日本の經濟狀態より適當と見て引上げたり內田君は十年計畫に就て數字を舉けて述べられたるが將來は既定計畫に就て多少の變更なきは保し難し鐵道收入は減少せるも漸次財界安定により恢復すべしと思ふ

と答へ尚鐵道建設費繼續期に就て說明する所あり最後に此機會に於て鐵道電化に就て一言すべし昨年特別議會に於て政府の電化に對する大方針は不幸にして不成立に了りたるが將來は財源の範圍內に於て成るべく廣く電力普及を企て本年度は昨年の計畫に比し約半分の事業計畫に止めたるのみ と陳べて降壇

内田氏(自席より) 數字上の事は政府委員から答辯の趣きなれば之にて質問を打切り豫算總會に於て質問すべし と述べ此時

徳川議長 東宮殿下三月三日御出發御渡歐あらせらる旨御發表につき議長は本院を代表して航路の御平安を祈り又御出發に際し本院を代表して奉送申上ぐべし

と諮り異議なく一同之を承認し十一時五十分休憩、午後は一時三十分再開午前の質問を繼續し

斯波忠三郎氏(交友) 鐵道の電化は誠に結構なるが或る區間を電化さし或區間を蒸氣機關を使用する事は連絡上種々の不便なきや當局は此點に就て十分なる研究を遂げたりや次に我國に於ける水力電氣は比較的豐富なるが決して無盡藏にはあらず鐵道が水力電氣を使用すれば餘の一般工業に影響を及ぼす事なきや

元田鐵相 電化區域は差當り東京附近のみに止むる考へなり全國に電化を使用するは當分の事にはあらず斯波氏は其他にて出來ると申されたるも決して左樣に手輕に行かず山陽線とか東海道線とか之を要するに東海道線とか山陽線とかを改策せんとすれば其他の枝線は全部工事を中止せざるべからざる破目となるべし

と答へて降壇次に

田中陸相(答辯) 內地と朝鮮との鐵道の統一は軍事上勿論利益なるは明かなり即ち軍事上の見地よりは夫れを希望す

と答へて降壇斯波氏自席より他の機會に於て更に質問すべしと質問を打切り

昇格問題

江木千之氏(研究) 學校昇格問題に就て政府と貴族院とは戰端を開きたる觀あり我が貴族院は慎重なる態度を以て之に當らざるべからざるも當局大臣は果して如何に之を解決せんとするか(と論鋒漸次白熱す) 文部大臣は宜しく國民に對して國民が滿足し得るだけの確信ある答辯を望む と結んで降壇するや

原首相 先般本院に於ける建議案の趣旨は私の解釋する所によれば昇格問題で紛糾を加へんとする狀態でありますから之を早く解決せよと云ふ御趣旨と承りましたのでありますが之を昇格せしむるがよいか惡いかは十分調査を加へた上でなければ決定出來ないのであります私は建議案を發議するものであります決して貴族院を愚弄する意思はない前田子爵の御演說も決して文部當局を彈劾せられたものではないと思ふのであります之に就ては私は多忙ではありますが自分委員長となりて委員會を組織し可否を調査決定し更に有力なる調査機關に諮問して解決案を提出するつもりであります

江木氏 今期議會に昇格に關する建議を提出するにあらざれば何年後に昇格するも矢張り田中陸相の臣節問題と同じ事になるべし

原首相 臣節問題に就ては度々御答へしたる通り當局に失策なしと信ずるも多數同胞を失ひたる事に就ては遺憾の意を表したり

江木氏尚ほクド〳〵しく前言を繰返して質問を打切る次に矢口長右衞門氏(憲政)登壇し一、米價引上問題二、工務省設置問題に對し質問し山本農相の答辯ありて之にて當日の質問を了す此時

前田利定子(より) 豫算の審査期間を本日より三週間とし之の動議を提出し

阪谷芳郎男 或は延期する場合ある事を豫め認めおく事を望む

と述べ議長採決の結果動議を可決し日程に入る

第五貴族院規則改正動議(廣澤金次郎伯發議)說明する所有江木千之氏常任委員增員に就て希望を述べ十八名の委員附託

第六、弘前田代間輕鐵布設請願

第七、丁年召集會の請願

第八、小出、柳津間輕鐵布設請願

第九、大島港を避難港として修築の請願

第十、新潟縣北魚沼郡須原村に裁判所出張所設置の請願

第十一、志布志、福島間輕鐵布設請願

右一括請願委員長の報告通り可決四時十五分散會せり(東京電話)

衆議院本會議(十五日)

十五日午後一時十五分開會諸般の報告ありたる後

奥議長 東宮殿下御渡歐の御發表につき御航路の平安を祈り奉り三月三日御出發の際本院を代表し御奉送申上げたし御贊成を乞ふ(と告げ一同起立)

奥議長 議長は右の通り取扱ふべし宜しく本日の日程中質問第一、第二、第五、第六、第九、第十、第十一、第十二、第十三は政府より答辯ありたれば日程より除く事となり

第三、府縣行政監督に關する質問

木檜三四郎氏(憲政) 群馬北海道秋田各地に於ける選擧干涉は政友會黨勢擴張の意に出でたるものなる事疑ひなし內務大臣は之等を不問に附するか(とて詳細の事實を指摘し大芝群馬縣知事を糾彈す武藤金吉氏『ソンナ事云ふ資格ありや』と彌次る)更に甚だしきは群馬縣安中警察署長が公金を橫領せるに拘らず却て之を榮轉せしめたるが如き官紀の紊亂其の極に達す黨勢擴張のためには斯かる行爲を顧みず茲に於て民衆は官の威信を疑ふは當然にして人心益惡化せんとす內務大臣は斯かる偏頗不公正なる行爲を是認せんとするか

第四、都市計畫に關する質問

板野友造氏(國民) 都市に於ける電氣瓦斯等の事業は都市自身をして經營せしむるを適當と信ず政府の所信如何

第七は提出者より撤回の申出あり

第八、石油政策に關する質問

押川方義氏(憲政) 本問題に關しては首相藏相海相の出席を求む(と告げ)石油の供給は今日の世界に於ける重要案件たると共に我國に於ても近來益々其の供給困難なるの傾向あり政府に於て速かに石油に關する根本方針を樹つるを要す我國の石油產出額は我國の需要額よりも僅少なるが故に帝國は不足の分は海外の輸入に待ち居れり政府は宜しく石油に關する根本策を樹立して以て石油の自給獨立を計らざるべからず政府は如何なる方法により解決せんとするか

加藤海相 我が海軍に於ては現在大部分の石油を外國より購入しつゝあるが今後の形勢に就ては多大の考慮を拂ひ夫れ〳〵適當なる方法を定めたるを以て心配を要せず

此時岩崎勳氏の動議にて質問を打ち切らんとするや

田川大吉郎氏(憲政) 去る三日普選案採決の際憲法違反の動議提出せられたるに拘らず議長は何故議事を進めたるか

奥議長 普選案と一口に云ふも憲政會國民黨提出のものは內容相異なれば憲法に違反せず

樋口秀雄氏(自席より) 質問あり憲法に抵觸云々の抵觸の文字の解釋によれば議長は如何に解釋するや

奥議長 此處は學校にあらざるを以て文字の解釋は致しません と擊退し日程に入る

第一、朝鮮總督府醫院濟生院特別會計法中改正案

水野政務總監の說明あり委員附託

第二、山梨政府委員の說明あり航空事業擴張の件と同一委員に附託

第三、軍用自動車補助法案

第五、一年現役小學校教員の俸給國庫負擔に關する建議案

委員長鈴木錠藏氏委員會の經過を報告し委員長の報告通り可決し第六以下は次回に延期するに決し四時十五分散會せり(東京電話)

學校昇格問題
建議案解決せん
政府の方針決定す

十五日貴族院本會議前原首相は貴族院各派交涉委員を招請し過日の建議案に對し政府は適當なる措置を講ずる爲め委員を組織し急速審議の上具體的解決案を提出すべしと述べ懇談する所有各派總會に附議し態度を一定する順序となるべく問題は之にて解決の見込ありと觀測せらる(東京電話)

調査機關の內容
委員長は原首相

原首相が十五日の貴族院本會議にて言明し以て各派交涉會に於て議を遂げたる學校昇格に關する新調査機關の內容は原首相委員長になり其下に中橋文相南文部次官橫田法制局長官三土文部勅參其他の委員を選び昇格に關する一切の調査研究を遂ぐるものなりと(東京特電)

研究會
成案を見て態度を決定

研究會に於ては十六日午前十時より臨時總會を開き十五日貴族院議話室に於て原首相より懇談ありたる學校昇格問題に對する黨の態度を決する事とせり大勢は政府の行動を容認し追つて具體的成案を待つて改めて贊否を決する所あるべし(東京電報)

官紀振肅決議案
國民黨代議士會

國民黨は十五日午前十一時半より院內控室に代議士會を開き官紀振肅に關する左記決議案を提出する事を決議せり(東京電報)

決議案

政府の關東洲に於ける阿片取扱は外は國際會議に背き內は官紀紊亂を極むるものと認む

理由

政府の關東洲阿片取扱ひ無責任の甚だしきものにして妄りに州外に密賣せしめて國際條約に違反し特殊商人をも利を貪らしめ官紀を紊亂せしめたりこれ本案を提出する所以なり

宮相後任
牧野氏らし

中村宮相後任として元老會議の結果牧野子を推し之が交涉を開始するに決したる模樣なるが子は四圍の事情より或は承諾に躊躇すべく一度は斷然拒絕せんも結局先輩たる松方侯等より强ひての交涉にて或は牧野子に納まるべく觀測せらる(東京電報)

中野民政署長
辭表提出

關東廳に於ける阿片問題にて種々の件を惹起し過般既に家宅捜索を受けたりと傳へらるゝ大連民政署長中野有光氏は目下上京中なるが此の程引責の意味に於て辭表を提出せり(東京電報)

辭令(東京電報)

陸軍少將　庄田　隆治

命朝鮮及浦鹽出張

陸軍中將　渡邊岩之助

步兵中佐　倉岡　直信

砲兵少佐　木藤　郁三

騎兵少佐　野澤兵四郎

步兵大尉　秀木　義一

命滿洲出張(各通)

軍艦派遣費
追加豫算提出

政府は十五日衆議院に皇太子殿下御渡歐軍艦派遣費に關する十年度追加豫算と共に九年度左記追加豫算を提出せり(東京電報)

九年度追加豫算(第一號)

大正九年度歲入出豫算追加として計上する所の金額歲入出各三百二十六萬六百二十三圓なり

十年度追加豫算(第一號)

大正十年度歲入出豫算追加として計上すべき所の金額歲入出各百十五萬七千六圓なり

朝鮮事業公債
委員會開催

朝鮮事業公債法案外二件委員會は十五日午前十一時開會朝鮮、臺灣、樺太各事業公債法中改正の三法案について河野大藏次官より提案理由の說明あり直に散會せり(東京電話)

內閣總辭職說

原內閣は議會終了後總辭職を爲し山本權兵衞伯は後繼內閣を組織せんとの說あり(東京電報)

常平倉案附議
十七日閣議

常平倉案は來る十七日の定例閣議に附議する筈なりと(東京電報)

山縣公
愈辭表捧提

元老會議に際し十四日小田原にて松方侯に對し山縣公は愈辭表を手交し捧呈方を依賴したれば松方侯は十五日御用邸に伺候し親しく闕下に捧呈せり(東京電報)

未成年禁酒案
下院に提出

政友會代議士根本正氏外五名は例の通り未成年禁酒法案を十五日衆議院に提出したり(東京電報)

養蠶成績(大正九年度)
新品種普及

大正九年に於ける養蠶戶數は春蠶三十二萬五千八百八十二戶、夏蠶二萬七百四十一戶、秋蠶六萬三千百四十二戶にして前年に比すれば春蠶一萬七千四百六十戶(五分一厘)夏蠶二千七百七十一戶(一割一分八厘)秋蠶四萬九千七十二戶(三割九分)を減じ

蠶種掃立 枚數は春蠶種三十八萬九千七百四枚夏蠶種二萬二千四百三十三枚秋蠶種七萬二千九百六十三枚合計四十八萬五千百枚にして前年に比し春蠶種一萬八千九百三十四枚(四分六厘)夏蠶種四千六百七十三枚(二割七分)秋蠶種四萬八千九百六十五枚(四割二厘)合計に於て七萬二千五百七十二枚(一割三分)の減少を示せり然るに

產繭額は 春蠶種十一萬五千八百六十七石夏蠶種四千九百五十三石秋蠶種一萬二千九百四十五石合計十三萬三千九百四十五石にして前年に比し春蠶種に於て一萬六千七百五十石一割七分、夏蠶種に於て九百九石(二割八分)秋蠶種に於て五千二百五十一石(八分七厘)の減收を來せしも合計に於て一千六百二十石(一割八分二厘)の增加を示すに至れり之を要するに春蠶期に在りては前年突發せし騷擾の餘波尚未だ終熄するに至らず

民心安定 を缺きて夏秋蠶期に在りては又一般經濟界の變動に依り繭價著しく低落し當業者をして前途不安の念を抱かしめたる等の關係上飼育戶數及掃立枚數を減少するに至りたるものにして收繭額に於て約八分强の增加を見たるは主として新品種の普及せると一面又飼育中の天候良好にして近年稀有の豐作なりしが爲なり

總督、元山の發展振に滿足
十五日は港灣視察
築港から葛麻半島へ

元山にて　高賀特派員發電

齋藤總督は十五日正午元山府廳樓上にて石原府尹の管內狀況報告を聽取し要望を認めたる後府尹官舍の後庭に出で漾々たる春光に一碧油を湛えたるか如き元山灣を瞰下し折柄碇泊中の軍艦須磨の勇姿を眺めつゝ明治二十五年來元當時の追憶を辿りしが市街の隔世的發展に頗る滿足の意を洩らし後府廳後方に在る永興要塞司令部を訪ひ小林司令官の申告を受け更に一行は三臺の自動車に搭じて稅關に到り大谷稅關長の案內にて事務の現況を視察し英國人が阿片密輸入に用ゐたる織物海鼠等に着目し埠頭より汽艇驪龍丸に搭じて野田技師の說明を聞きつゝ內港を一巡し港內より遙かに松汀里の古松白砂描けるが如くなるを賞し轉じて葛麻半島の沖に到り後運輸部棧橋より上陸再び自動車にて新築の元山郵便局を視察し法院支廳より守備隊を訪ひ高橋少佐の報告を聞きつゝ營庭を一巡し三時府廳に歸着せり

胸襟を開いて隔意なく語る
註文の多い元山有志

總督の元山官民接見は府廳樓上會議室にて十五日午後四時より開始せられたり參集する者內鮮人六十餘名西田、李道評議員、小田村、木本、杉野、岩尾、本岡府協議員、武井學校組合議員の諸氏等交々起ちて先づ中學校新設に對する謝意を表したる後(一)極東銀行貿易の喚起元山に設置の件(二)元山鐵道速成の件(三)海軍防備隊の移置並に利用して商船學校設置の件(四)普通學校の擴張及內鮮人共學の商業學校設置の件(五)運輸部廢兵分隊移轉の件(六)師團增設の喚起又は聯隊設置の件(七)朝鮮人市街市區改正の件等に就き意見を開陳し希望を述べ總督の同情ある考慮を求むる所あり總督は是に對し

齋藤總督 陸海軍所管の土地建物に關する御希望に就ては總督府こしては直接の管掌に非ず且陸軍海軍亦各々其方針の有する所あるべければ只今直接に御返事をなし得る限りに非ず平元鐵道に就ては氣の毒乍ら本年も豫算を削除するの止むを得ざるに至りたるが是は中央政府の財政方針に依り公債募集額を制限されたる結果にして總督府こして何とも致し方なき次第なり但し中央に於ても平元鐵道其のもの、敷設には決して反對に非ず財政上已むなく此の處置に出でたるものなれば其邊は御諒承ありたし自分こしては此の線の速成に就ては全く諸君と御同感なり煙草工場の設置に就ては予は大邱と全州とが其の豫定地なるを聞き居れるも元山云々のことは初めて承はる次第なり何れ財務當局にも何分の詮議あるべければお話の次第は傳へ置くべし

との挨拶あり何れも總督の隔意なき態度に對し感謝の意を表して散會せり

府廳の茶話會
滿足した外國宣教師

午後四時半官民の接見を終りたる齋藤總督は府廳樓上廣間にて接見者全部及各國名譽領事クリスチャンセリス宣教師クラー兩氏を招待し茶話會を催ふしたり劈頭總督は起ちて『此の機會に諸君の健康を祝す』こて乾杯し石原府尹は來賓を代表して

石原府尹 閣下今回の視察は地方官吏百遍の訓示よりも民心に影響を及ぼす所大にして新政の如何なるものなるかを地方民に徹底せしむるに效果あり

と謝意を表し主客獻酬の間に歡談を交じ殊に宣教師ケラー氏の如きは此の機會に總督を煩はし須磨艦觀覽の便宜を得たき旨を述べ其の快諾を得て滿足の色あり宴酣にして本間商業會議所副頭の發聲にて總督の萬歲を三唱し六時散會せり

須磨乘組將校を招待
大東館の清宴

總督は十五日夜元山に入港中の須磨艦長仲堤大佐以下乘組將校及李咸南知事等を旅館大東館に招待し小宴を催ふしたり

元山發
其の前に各學校を視察

齋藤總督は十六日朝九時旅館大東館出發小學校普通學校商業學校を視察し十一時官民多數見送りの裡に元山驛發京城に向かへるが午後六時五十分南大門驛着の豫定なり

道當局へ希望
中等學校長會議の經過
私立學校側から

京畿道の公私立中等程度以上諸學校の校長會議は既報の通り十五日午後一時より道廳內會議室で開催、柴田學務局長、工藤道知事、信原普通學務課長以下仁川學修學校長川上準一京城高女校長高木千聰仁川高女校長藤井友吉京城農學校長高田正雄仁川商業學校長伊藤最一開城商業學校長谷口平次京城高商校長青孫子勝京城女子技藝校長井上要三、京城中等夜學校吉田榮造京城成繼校長平川ツメ、京城鐵道校長久保要藏、セブランス校長エーアールエビン、徽文校長田代仲二郎、發正高普校長嚴柱益、松都高普校長タブリユークラム、普成法律校長高元勳、朝鮮藥學校長兒島高里、梨花學堂長エル・イーフライの諸氏列席先づ工藤道知事から懇篤なる訓示あり當局より注意事項として左の數項を提示した

(一)私立中等程度以上の諸學校は道の直轄となす件

(二)制規學校に於ける宗教に關する件

(三)校紀振肅に關する件(四)國語教授に關する件(五)教員任用手續に關する件(六)文化運動に關する件

次いで各學校長より隔意なき意見の陳述があり更に

一、私立學校からも數多く留學生を出されたし

二、私立學校の整一と內容充實を圖る爲國費の補助金を得たし

三、私立學校教員の學事視察を國費で實行する爲旅費の補助を得たし

と希望し相互に胸襟を開いて懇談を重ね柴田學務局長の演說があつて午後五時終了ソレより一同長谷川町銀行集會所樓上で晚餐を共にしながら懇談に時を移し午後八時過ぎ散會した

半島政治の一大進展
總督府官制改正評
侯爵　李完用氏談

今回の官制改正に伴ひ大いに朝鮮人官吏登用の途を開き各方面の人物を新に採用したるは施政方針上の一大進展として滿腔の敬意を表する所である今回の發表が一般人心に**好感を與**ふることは申すまでもなく有爲の朝鮮人を相當の要位に立て直接間接に民心の趨勢の統一を期し兼ねて之を善導して已まざるは實に施政上の一大進展と謂はねばならぬ。實に政治は理論にあらず實際を基礎とすべきものなりとの政治學上の原理が當を得たるものである。而して時に一般人民の見地より見るも或は今般の制度の改革に依つて朝鮮人**重用の途**を開き之を實地に現しなるに對して純なる好感を持たず却て甘言利誘を以て人の感懷を買はんとする姑息的誘撫的政策なりと故意に侮蔑の言辭を弄する者あるやも知れざれど若し斯かる感懷を持する者あらば此は實に幼稚なる思想の持主と謂はねばならぬ。凡て一國の行政は勿論民意を標準とするより出づるは正當なるも其の民意なるものは果して如何なる程度を以て標準とすべきか**此を考慮**せねばならぬ政府は決して一部不穩の思想と不平を持てる者を悉く包擁して滿足せしむる事に出づるは實に困難である是即ち政治は實際を基礎とするものにして輕薄なる一部者の意志を尊重する能はざる所である。之に就て見れば今回の官制改正に伴ふ一大英斷的施政は實に統治上に一大時機を劃する絕好の方針に出でたることを切實に感じ隨つて滿腔の敬意を表するものである

土地事業班
調査に着手

總督府の土地改良課にては豫て計畫通り愈々其本調査を開始する事となり其事業班たる第一班は假島技師は全南へ第二班は慶尙南北道へ夫れ〳〵部下五班を從へて十日より出張調査に著手せり

總督歸任
十六日夕

元山方面巡視中の齋藤總督は十六日夜六時五十八分着列車にて歸城す

道評議員補缺
選擧執行

京畿道々評議員李範世氏(揚平郡選出)都合に依り辭職したるを以て三月七日揚平郡に於て之が補缺選擧を行ひ二名の候補者を擧け內一名任命を見るべしと

道評議員會
三月七日の豫定

京畿道の十年度豫算を審議すべき道評議會は三月二日開催さる豫定なりしも官制改正に伴ふ移動の爲め延引し三月七日開催さるべし

須磨艦航程
參觀許可

元山入港中の軍艦須磨は十七日西湖津十九日新浦に碇泊官民の參觀を許すべしと(元山特電)

總監林業員招待

總督府に於て開催中なる山林課出張所長及び營林廠林務主任打合會の出席者及び關係者二十二名を十八日午後五時より京城俱樂部に招待し政務總監より茶菓の饗應あるべし

渡邊砲兵監視察

陸軍省渡邊砲兵監は朝鮮軍砲兵教育視察の爲め來る三月七、八日羅南野砲兵第二十五聯隊を視察し十三日來城十四、五日龍山野砲兵第二十六聯隊を視察したる上十六日出發十八、九日馬山重砲兵大隊を視察すべしと

鐵道部長引繼

新任弓削鐵道部長は十五日午後一時より鐵道部に初登廳前任和田鐵道部長より部長室に於て事務の引繼を受けたる後部長以下一同に新任の挨拶をなせり

○公立普通學校增築 公立普通學校の收容兒童增加に伴ひ三教室を增築する事となり道地方費より五千圓の補助を得べく申請し十六日認可されたり

○種苗打合會終了 去る十四日より五日間勸業模範場に於て開催されたる道種苗場技術員打合せ會は十六日を以て終了せり

○滿鮮經濟新聞發刊 前滿洲日日新聞主筆上田勝氏前奉天日日新聞社長杉本勝信氏等は滿鮮經濟の發達を圖る目的を以て安東縣に滿鮮經濟新聞を發行すべく準備中なる所此程當局の許可を受けたるを以て來る三月一日より創刊すべく本社は安東縣三番通六丁目四番地に置くべしと

公會私會

○須藤、倉一氏送別會 京畿道財務部長須藤氏は休職となりたる元京畿道食糧部長倉一氏の爲に來る十九日午後六時より京城ホテルに於て盛大なる送別會を催すべしと

○新潟縣人會 京城新潟縣人會は來る二十日午後三時より龍山にて總會を開く由なるが會費は一圓なりと

人事消息

▲池田庄五郎氏(前警察課長)

▲佐藤七太郎氏(新任京畿道內務部長)二十日頃着任の豫定

▲芝山一等主計正(二十師團經理部長)南鮮地方守備隊視察の爲來る二十日より約二週間の豫定を以て出張の筈

▲西岡主計正(二十師團附)江華守備隊視察の爲十一日出張三月十五日頃歸團の豫定

▲江華主計 鴨綠江上流守備隊視察の爲江界、楚山、昌城地方へ十七日出發三月十五日歸任の豫定

▲大山文雄氏(第二十師團法官部長)法官事務視察の爲十六日より向ふ十日間の豫定にて滿洲旅順方面へ出張

▲高市中佐(二十師團兵器部長)兵器檢査及事務視察の爲十七日より出張

▲服部主計正 今回待命となり不日歸鄉の豫定

▲松風嘉定氏 十三日朝來發直に牧の島工場に赴けり(釜山電話)

齊多議會價値　各新聞の論調

米海軍減員

印度暴動

銃殺事件調査

天氣豫報

り何時何日の見込、ただ弱體より外に脈絡もなく悶々相愛のたのである即ち惨澹たるは一歩に悲報が果して眞なりとせば市民で現狀維持し多少の增榮あるも會社の運命は亦市民の運命なるみんとする當路者と云ふ其何れに一道の光明を得し市民は喜ふ所は縮小に縮小をしてせられ此中に大正九年を送り幾分下落せ成ごか製造所は閉鎖するごか噂の運命は釜中の魚同様萬事休せ市民の犯罪するが如き縮小等にが故に市民の元氣亦此處に存すなるを問はず斯る流言蜚語を敢可きことなり（完）縮小は經費の節約となり經費のる酒類に居座の氣勢を難しく商代取りく氣らしく何時何處からりと云ふの外く市民は漸々生活は到らざる可しと此言や實に首るのであるてなすは市民の油斷として嫌惡

清酒三等……小早川つれ、阪本……片山……三等（三百五十五名）……（三十七名）……三等（二〇九名）……小村牛松、同……三等（五十四名）

火の手を擧げた 土地商租問題

先づ議會開會中にと政黨政派の別に拘泥せず

ガシヤムシヤに……建議案を提出

滿洲に於ては日本人は日支條約の示す處によりて必要とする土地は何時でも商租する事が出來る筈である、此の條約は大正四年五月に締結されてるが爾來年を閲みする約六年未だに土地商租問題は完全に解決されず其れが爲めに日支兩國民相互に蒙つてる損害は決して尠少なるものでない其の理由は日本と支那との間に於ける商租の解釋に甚だしい懸隔があるからである、該條約が締結された大正四年五月から僅に一ケ月で支那側では中央政府から『地畝者租須知』なるもの發布して關係各地方官に土地商租に對する取扱方針を示してると一方國賊條例とか云ふた布令を出して土地を商租したものは國賊であると極め付けてる、而して其の商租須知なるものゝ内容は商租なるものを非常に狹隘に解釋してるから愛に相互の見解を異にする、斯くの如く支那側ではそんな事までしてるにも拘らず日本側では其れに應ずるの何物をも有せないのみならず兩國の間に相互協定すべき筈の細則も何等手を付けず今日に及んでるのは遺憾である其れが爲に昨年九月の滿鮮商議聯合會でも是れが解決を促すべく決議し夫れぞれ當局に進言請願する處があつたが爾來四ケ月を經過したがナシの礫で何の音沙汰もない而して日本の國情はと顧みると該問題の解決を要求する極めて急なるものがあるのは今更ら多言を要せない處で奉天の有志は近く土地商租問題の解決を要求するの第一聲を擧げ各當局に陳情するは勿論滿洲關係代議士の政黨政派に關係なく議會開會中に建議案として提出せしめ一擧に本問題の解決を期すべく計畫されて居るが近く其具體方法は發表され運動に着手される事となる筈である

大豆取引は 近く開始の意嚮

目下材料蒐集調査中

仁川米豆取引所 若松社長談

（仁川）仁川米豆取引所に於ける大豆取引の開始は最も必要なるものと認め居れり故に近く實行の意向を有し目下材料を蒐集し必要なる調査を爲しつゝあり仁川に於ける大豆取引の開始に依り其影響する結果の如何は尚遽に豫斷し難きも

五百萬石の 大豆を産し二千餘萬石の移出を爲しつゝある朝鮮の現狀より見れば相當の取引は行はれ而も米の如く中間取引を目的とするよりも寧ろ全鮮に亘る移出業者の危險防止に備ふる掛繋に濫用さるゝもの多かるべし一方

此の結果に よりては所謂公定相場を現じて輸送關係其他の需給狀態より生ずる價格の騰落下を來すが如き弊を除去し從つて商取引に突飛なる相場を唱ふる事なく幾分安定を得らるべし出來高或は受渡し數量等に就ても勿論豫想し得ざるも

開始當初に 在りては恐らく寂寥を免れざるべし只時の經過により漸次活況を見るに至るべきが受渡しに就ては滿洲大豆の代用制を設くるは勿論にして四時を通じて其取引の圓滑支障なきを期せんと欲せば時事に依つて繁閑增減ある

朝鮮產のみ に限局するは到底不可能にして自然滿洲產豆の代用制を設けざるべからず、總ての準備は目下進捗せしめつゝあるも調査資料完備の上ならでは具體的の說明は出來難し只會社としては其名の示す如く元々大豆の取引も其業務の一つなれば之が

實施に就て は特殊の煩雜を要せず當局の承認を得ば營業細則の一部に改正を加ふる位にして實施期に入るを得べし

仁商評議員會

（仁川）仁川商業會議所は來る十六日午後一時三十分評議員會を開き故川添副會頭功勞表彰の件及び副會頭の選擧を行ふ筈なるが尚評議員中既に三名の缺員を生ぜるを以て之が補缺選擧を行ふや否やに就ても議案外の協議をなすべしと

ローカルカラー 餅春きから見た水原

天下泰平の處もある

米價安の爲め全鮮一般に不況の狀態にある模樣であるが獨り水原地方に於ける景氣は大したものである今年の舊正月で鮮人の餅春き狀況から見ると例年に比して約三割增加であり又家具衣類等の購買力も平年に比して三割方であると從つて水原の商人も農民も共に好景況に賑かつてる其の原因は那邊に基因せるかと云ふに米價安けれども米價暴富の爲め農民の心底甚だ根強い處から奮發して居るらしい濁酒、燒酒、日本酒等の酒類も意外に賣行好況であるカルボ家なども盛んに咲き亂れる先づ以て天下泰平を謳ふて居る

氷上運動の覇者

安東縣は鴨綠江と云ふ天然のリンクを持つて居る關係上スケートが是迄あまり他に競技をなして見苦しい敗北を取つた事はなく寧ろ滿鮮スケート界の覇者たるの概があつた▲然るに今年のスケートに於ては鴨綠江の大會で見ん事撫順軍の爲めに優勝旗を奪はれ奉天の大會では第三著と第四著の間にやつと入賞した▲今年の成績から云へばスケートの覇者は撫順にあるの觀がある此の成績は決して偶然の結果ではない▲それには今年運動場も經費の都合で大會の期日が發表するのを躊躇した點もあつた▲撫順は人造リンクで毎日徹夜けて何百燭光とかのアーク燈をかけて猛練習をなすべく多大の經費を設備してあると云ふ今年の成績に鑑みて安東の運動團は今少し自覺せねばなるまい▲陸上運動もさる事乍ら氷上運動丈けは今少し奮發の事の運動として好い選手の養成に努力せずばなるまい諸君以て如何となす（安東）

粉干製造計畫

三十萬圓會社組織

（仁川）粉干は俗に謂ふ支那素麵にして綠豆を以て原料とし之に小量の高粱を加へて製造せるもの獨り支那人の食料に供せらるゝのみならず各國人の

嗜好に適し 今や世界的に其需用を擴大しつゝあり而して綠豆は由來解熱に特効あり熱帶地方にありては殊に珍重せられ此綠豆を原料とせる粉干を歡迎せり最近の統計によるも朝鮮に輸入せらるゝ數量は一ケ年優に四百萬斤に達せりと云ふ

仁川にては 之が製造を企業せられ加來、吉田、白神其他の諸氏の盡力により三十萬圓の會社組織として事業を起すべく目下各方面に對し紹介勸誘されつゝあり而して特に仁川に此種の事業を計畫せし所以のものは原料の蒐集に於て頗る容易なると製品の輸移出に當りて運輸の便を有する地理的

優秀の地步 を占むるの外製造に際して最も必要なる水質の醇良なる特質を有するに在りて之を以て仁川は業を起すに自然の必要條件を具有せりと謂ふを得べきか、會社は資本金三十萬圓の株式會社とし一株五十圓六千株第一回拂込を四分の一として七萬五千圓を以て業務を營む計畫と云ふ

一月仁川貿易

大正十年一月仁川貿易は輸移出二百二十四萬七千四百二十一圓輸移入二百二十九萬五千七百七圓にして合計總額四百五十四萬三千百二十八圓を算せり輸移出入中重要品表を擧ぐれば左の如し輸移出、米百二十三萬六百圓小麥二萬二千七百圓大豆六千九萬一千五百圓魚類一萬二千四百圓金塊十二萬五千六百圓其他の雜品六萬七千圓等にして輸移入に在りては食鹽二萬二千圓砂糖四萬一千圓淸酒一萬圓生金巾及綿金巾雲齋布二萬八千圓日本木生シーチング六十六萬四千圓晒金巾及晒シーチング二十二萬圓綿ネル一萬五千圓洋紙九萬二千圓鐵（條竿及板）三萬六千圓諸器械類七萬圓煙草二萬三千圓石炭四萬五千圓小包み郵便物十萬三千圓其他の雜品七十五萬一千圓等なり（仁川）

本年の建築界

過去兩三年の面影は到底忍ぶべくもない

（奉天）過去兩三年來奉天の發展は著しいもので邦人々口の如き八千名から一躍して一萬六千餘となり現今では一萬四千位だらうかと云はれてるが是と同時に素晴らしい勢ひで建築が行はれ

市街地面積 は以前に比して數倍の廣さとなり加ふるに各會社工場が續々建築されて面目は一新したが昨年四五月頃から財界急轉直下で不況となつた結果本年の如きは市街家屋殊に表通り事務所向きの大家屋に貸家札が斜に張られて市況を減ぐ事一方ならずである爲め本年度は大した建築は見る事は出來ないだらうと思はれる

殊に滿鐵の 工事が出る事と云はれては居るて工事費約七八千萬圓と評判はあるが其の工事も却々容易に出相もないことの下馬評もあるが先づ奉天としては中學校や女學校の大きなものと多少の宿舍位に止まりはせぬかと思はれる、外には東拓の支店建築位のもので其の他は建築材料手持筋で夫れが

消化される 程度に止めると同時に鮮銀なども從來の融通して居た資金を本年は手控へせぬかとさへ思はれる節があるので先づ本年は餘り捗々しい建築は見られまいと思はれる

各將軍の謝電

仁川海戰十七年紀念日に際し仁川府尹は府民を代表して關係各將軍に對し祝電を發したるが之に對し瓜生海軍大將は深厚なる御祝電を謝すとの謝電あり木越將軍よりも亦同樣謝電ありたるが當時の千代田艦長村上格一大將よりは『仁川海戰紀念日に際し貴港の隆盛を祝す』と何れも仁川府尹へ返電ありたり（仁川）

土地賣却委員會

（仁川）仁川學校組合土地賣却委員會は十一日第一回集會を開きて賣却土地の實地踏査を行へるが十三日午後六時より府廳樓上に委員會を開き賣却價額の査定を爲せり

平澤公普卒業生

驚くべし初給六十圓

平澤公立普通學校工業部の今春卒業生は四名であるが孰くも申込あり初給月俸六十圓と云ふ高給を唱へてる、普通學校は高等小學校卒業程度であるから此點から見れば日本第一位の高給賣行と云てもよからう如何にして斯かる社會の優待を受くるかと云ふにこれには相當の理由がある、同校は大正八年四月に工業部を新設し普通科二年級以上の生徒から八名以內の限度にて希望に應じて教授することにしたものである、技工は目下の處では、唐箕、萬石、茶釜等火鉢の樣な物品の製造を教授してるから自然相當の技術を有してる譯である。普通學校で職業部を設置してる學校は全鮮にも此の學校だから鮮人間の評判がよく同校工業部の擴張を要求して來る父兄が多いとて目下考案中である（平壤）

給水料正當徵收

（鎭南浦）鎭南浦の專用給水料は其使用すると使用せざるとに拘らず料金を徵收しつゝあるが今後は使用せざるものに對しては其料金は徵收せざる由である

不逞鮮人

平北龍川郡北中面北觀洞鄭時日（三二）及義州郡古城面正州洞金碩哲（三一）の兩名は昨年來支那寬甸縣に根據を有する不逞鮮人獨立團と氣脈を通じ本道內に獨立團を組織し更に新義州老松町に靑海旅館と稱し宿屋を經營するが如く裝ひ其實不逞鮮人を宿泊せしめ又は同氏の密會所と爲しつゝありしのみならず彼等は他の不逞徒と共謀し時局を標榜して道內各地を徘徊し無辜の良民を迫害して數千圓の金品を掠奪し居たる事當地警察者の知る所となり十三日兩名共逮捕せられ目下嚴重取調べ中なるが張時日先年强盜罪に依つて懲役十五年に處せられたる惡漢なりと（新義州）

南鮮カルタ大會

來る廿日の日曜日を期し盛大に開催す

本社大田支局は大田かすみ會の後援に依り來る二十日の日曜日を期し午前十一時より大田春日町富士家に於て南鮮歌留多大會を開催する事になりました是より先支局が此の計畫ある事を漏すや大田かすみ會を始め江景、裡里、群山、全州、大邱其他の各關聯の各選手は猛練習を開始し婦人達の選手も又夫れ〲練習に練習を重ね意氣軒昂此晴れの舞臺を鶴首して待つてゐます隨つて當日の盛況は今より豫測するに難からずと信じます

賭博二件

二月十二日の夜賭博の當日と二組の賭博が相前後して仁川署に檢擧された一つは萬石町船大工光永芳松川松太郞の兩名が同夜花札で賭錢して居る現場を踏み込まれて逮捕科料十圓に處せられたが他の一つは支那町船乘大谷某外三名が車座で徹宵賽を轉がして居る現場を抑へられ何れも科料二十五圓に處せられた（仁川）

樽拾ひの悲哀

仁川新町河井酒屋に廣瀨新造（三二）と云ふ樽拾ひがゐた、愛媛縣生れで元は船員であつたが一日仁川に入港したを幸ひ下船して直接談判で前記に店員に住み込んだ最初の間は月並みに眞面目で働いてるたが最近金使ひが荒く頗る不審に注視されてるたが此者は御用聞きの出入りに敷島花卉の花奴と知り初め遂に登樓の回を重ぬる樣になり極まり切つた道行まで賣掛代金を橫領費消した其額は二百餘圓に達するが發覺されて主人に叱られても改悛の情がなく却て反抗的態度に出る不所存な行爲に訴へられて遂に檢事局送り（仁川）

滿洲の朝鮮人（四）

之を善導するの策奈何

奉天朝鮮協會名譽顧問 皆川秀孝

○保健事業 貧困なる多數鮮人の救濟機關として防貧救貧の二事業と併立し衞生上より彼等を擁護するの設備を爲さゞる可からず市街地を離れ遠く支那農村部落に居住する多數貧民は其の家族に病者を出したる場合假し名醫良藥ありとも到底診療を受くるの資力なく空しく病勢の成行に放任して死沒を待つの外なきなり況んや文化未開の支那部落は例令若干の資力ありとも醫師なく藥材なく全く救濟の途なきに於てをや卽ち此憐むべき病者に對する救濟事業として巡迴病院を主要なる地點に設立し常に醫員を各部落に派出し巡回的診療を爲さしむるは最も急を要する施設なりとす勿論窮乏せる彼等より一定の藥價診療費を徵收するは到底不可能たるを以て大部分に對しては施療的ならざる可からず從つて相當の經費を要すべきも醫藥より與へたる恩惠は長く彼等の心肝に徹透し精神的に日鮮人の連鎖を作るの結果となり其の効驗も偉大なるべきを信じて疑はず

D 教育事業 南滿鐵沿線主要附屬地近傍に居住する鮮人の子弟は滿鐵の教育機關又は其の特設學校に於て相當教育を受くるの便あるも農村部落に在る多數子弟は何等の設備なき爲め全然無學無識の人とならざる可からず之蓋し文明國の國民を遇する途に非ずして朝鮮人を以て我が新附の國民とする根本主義に矛盾するものたるなり故に比較的居住者多き農村部落には少くとも普通小學程度の教育機關を設置せざる可からず斯くして教育上より彼等子弟を文明に導くは啻に鮮人將來の發展に資する而已ならず同じく精神的日鮮結合を圖るに於て大効あるべきなり

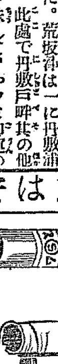
小學校々旗

仁川龍岡町尋常小學校は新設以來未だ校旗の制定なかりしが此程學校組合に於て之が制定を爲し作成中なりしが既に出來たるを以て去る十一日紀元節の佳辰午前九時三十分府廳樓上に於て之が授與式を行へり（仁川）

講習開始

日本赤十字社篤志看護婦人會仁川支會は曩に第十七回創立記念會を催したが此の機會に於て每月例會開催の事に取極め三月から京城の和田病院長及仁川病院長川崎院長を講師として看護繃帶術の研究講習を開始する事となつた（仁川）

屑屋の籠 限汀生



建國の由來（二）

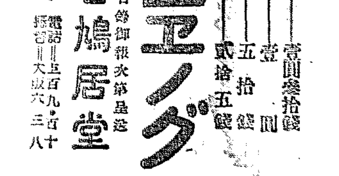
神武天皇の東征（つゞき） さる程に軍備殘りなく整ひたれば、戊午の年の春二月、皇軍高島宮を發し、陣容堂々、舳艫相接して東に進み、浪速の津（大阪地方）に著き給うた。是より更に流（淀川）を溯りて、河內國白肩の津（今の枚方）に上陸し大和の龍田に入らんとし給ひたるに、路狹くして險しく、軍を進むるに不便であッたから、道を轉じて生駒山を東に踰えんとし給うた。こゝに大和鳥莊に長髓彥と云ふ酋長が居て、饒速日命を奉じ、其の勢ひ甚だ强盛であつた。皇軍の大和に入らんとするを聞いて憤然として『是れ我が國を奪はんとするものであると』盡く部下の兵を聚めて、皇軍を孔舍衞坂（今の日下の遺稱がある）に邀へ戰つた。此の時に當り、皇軍は未だ遠征の疲勞を癒すに遑がなく、且つ地の利を得て居なかつたので、遂に敗北となり、五瀨命は流矢に中りて重傷を負ひ給うた。此の戰に於ける皇軍の指揮官は五瀨命であつた。大將の負傷は、全軍の士氣を沮喪せしむる恐れがある、そこで天皇は、軍中に諭して『今我は日神の子孫であるのに、日に向うて戰ッたのは、是れ天道に逆らッて居る、一旦引き上げて背に日神の威光を負うて、影に隨ッて踏み入るに若くはない』と曰ひ給うた。そして天皇は軍を引いて還り、更に大和の背面攻擊を企て、紀伊熊野の迂廻を試み給うこと、なッた。敵も亦皇軍の退却を見て敢て追擊しなかッたので、再び江を下り、轉じて南に航し、茅渟山城水門（今の和泉國呼唹港）まで至り給うたところが、五瀨命の矢瘡痛み甚だしく、進みて紀伊の雄水門に著き給うた時、御痛はしや命は遂に薨去せられた。依つて竈山に葬り奉る。雄水門は今の和歌山市で、竈山は其の東南一里餘りの處。海草郡宮田村に在る。竈山神社は、五瀨命を祀つた社で、御墓は社の後方に在る。五瀨命の奉葬を終りて後、天皇猶進んで紀伊の名草に至り、酋長名草戶畔を誅し、是より皇軍は、愈紀伊の南角を廻り、熊野浦指して進んだ。此の邊は、黑潮の爲めに波浪の高い所であッて、今も猶沿岸航船が最も苦しむのである。往年土耳古の軍艦エルトグロール號が空しく海底の藻屑となッた處である。皇軍も風濤の爲めに非常に苦しめられた末、荒坂津に到着した。荒坂津は一に丹敷浦と云ふ、此處で丹敷戶畔其の他の賊魯を誅して、やッと御運の開ける基が出來た。次に愈大和打入最後の策戰を施さねばならぬ。（二月九日夜稿）

地方人事

▲矢野久三郞氏 今回休職となれる營林廠長矢野久三郞氏は十四日廳員全部に對し告別の挨拶を爲したるが十七日新任者の著任を待ち事務引繼を了し十八日午後の急行列車にて東京に向け出發する由（新義州）

▲大庭軍司令官 大庭朝鮮軍司令官は將校五名下士以下二名帶同當地視察の爲十九日午前十時平壤より來南同日午後四時歸任の筈（鎭南浦）

▲稅關長更迭 仁川稅關へ轉任を命ぜられたる鎭南浦稅關長中島發之氏は十六日任地へ向け出發の筈なるが新任稅關長釜山稅關富永氏は十八日着任地出發着任すべしと（鎭南浦）



鳩居堂の 最上ヱノグ

十二色 絞り出シ―壹圓參拾錢
大器六色―壹圓
二號八色―五拾錢
三號六色―貳拾五錢

京都寺町 熊谷鳩居堂 電話上五百九十番 振替大阪六三八

保險金受領廣告

金二千圓也

右保險金正ニ受領候ニ付此段廣告候也

大正十年二月十六日

南山町二丁目 受領者 木下嘉壽男

日本簡易火災保險會社

不老長生精力增進 最高滋養 何首烏 支那實正眞 家庭治療の栞 無代進呈 …… 東京淀橋町柏木一一九 同生堂

▲特約一手販賣主大募集▲

見落さすと大損 時機は再び來らず 成功に決斷あり

永久月收 七百圓

廣島市大須賀町大神宮前（電話一九九一番） 日本食料品製造株式會社

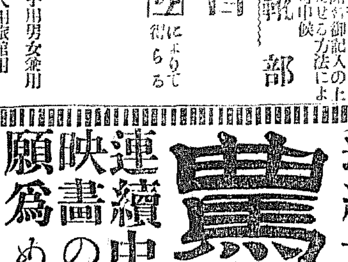
革命せる Ⓢ印總ゴム靴

製品質價格其他總てに於て絶對他店の追從を許さず現品見本は證明を可仕候

特約店募集 御希望の向は新聞名御記入の上特約方法によりて御相談に應じ可申候

ゴム靴部

活動は安眠より安眠は



枕界の大福音 ゴムスポンジ枕 澁川式特許第四一〇七號によりて得らる

男子用女子用男女兼用 小供用病人用旅館用 色々あり

特に婦人用小枕は飛ぶが如き賣行と湧くが如き好評を博す

特約店募集 特約御希望の向は新聞名記入の上御照會被下度出來る限り御便利に御相談に應じ可申候

神戶市相生町二丁目 ゴム製品一切製造發賣元 澁川兄弟商會本店 枕部

ラヂーム科特設 呼吸病器 神經系病 注射 塗布 森 療院 京城明治町二丁目五六 公設市場前ヲ下ヘ一丁左側 院主 森 芳雄

髪の美を增す 最も良き御髪油 かもじ油 本舖 大阪東區南久寶寺町四 關西發賣元 井 森源之助

期待 春衣用 見本着 ならぎ屋京染店 京城本町三丁目 電話三〇六八 地方注文ハ郵送品

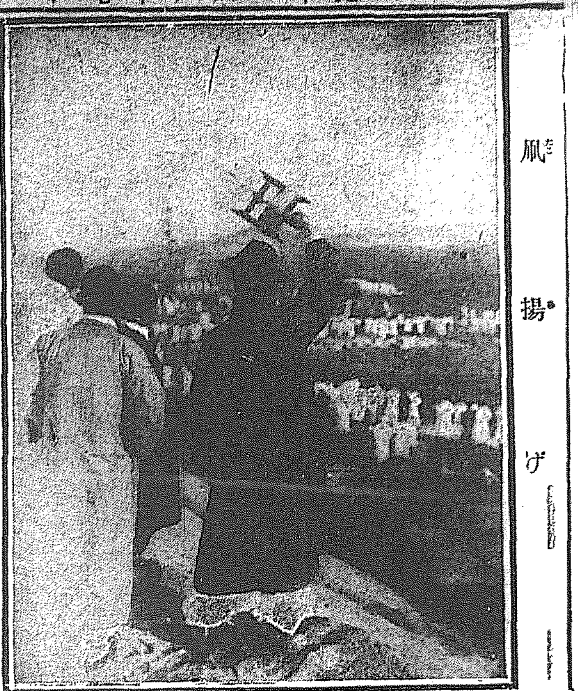
當る二月十七日より 滿五週年紀念 特別大興行

一舊劇 村井長庵 五卷

一新派 情が仇 五卷

○御待兼ねの大寫眞 愈々公開 連續大冒險大活劇 萬國の秘密 連續中無類大寫眞 映畫の眞價を御認め願ふ爲め 入場料 壹等四十錢 三等二十錢 大勉强 其上福引景品 尚早く〱 黃金館

御會葬御禮 喪主 奧野長吉



凧揚げ

國際航空路 提案樹立の要

朝鮮のそれを視察する爲めに

新義州まで行った

上海東京間の飛行は 支那人に先立たれては殘念だ

陸軍航空局から朝鮮航空路の視察を命ぜられた岡楢之助大尉は十五日朝關釜聯絡船にて下關上陸九時三十分發列車にて歸京の途に就いたが其の談に曰く我國の飛行界は未だ國際航空路に對する豫備知識がなかつた國際航空路の提案が樹立して居ない樣なら夫こそ眞實列強の物笑ひの種にならなければならぬ故に其の調査の爲に朝鮮の各地を始め新義州迄視察に往つた譯であるが其の航空路に對しては却々の金が要るし又相當の準備が必要である即ち鐵道に對する停車塲の如き飛行機にも其の著陸塲となるものが要るが是が地所こしては一ケ所に五十萬坪以上の地域こ夫れに種々の設備格納庫なごも設置しなければならぬ然ういふ費用こしては莫大なものである此の度我陸軍から米國に注文した十五人乘り大型飛行機も最近到着する豫定であるが是に依り大型飛行機の操縱法も會得される譯である先頃上海に在る英人が上海東京間の無著陸飛行を行ふべく交渉して來たが彼等に先鞭を付けられるやうなとがあつては甚だ遺憾である(下關電報)

下り坂の大本教

本部の鼻息は荒いが 有力な信者が減つた

一時燎原の火の勢ひで各階級に亘り信者を吸收しつゝあつた大本教も最近では漸く其沒落の悲運に近づきかけて居る一信者は大本教は信者を作るのが目的ではないから信者の去就位は問題こしては居ないが王仁三郎大先生も**今年から**は愈大正日々社長こして陣頭に立たれる事となつたから大本教の事業は之から本舞臺に入つた譯で今日では支部會合所も全國に二百有餘あり新信者にも樞密院顧問官の山田春三氏一家を初め物集文學博士銀座のタバコ屋肥前屋のお神の枝吉トヨ子さんご其お娘さんや樺太漁業株式會社專務の宮內喜市氏一家さ**各階級に**續々出來るし殊に一高前の土居看護婦會の會長のお何さんの如きは自分の家に居る看護婦達に熱心に宣傳して居る樣な仕末である今後は全國を六區に分ちて宣傳隊を派遣すると共に東京方面でも出版宣傳する事こし又帝大明治早大等の各大學生に依つて組織して居る皇道大本青年隊も**皇道會と**改稱して大に宣傳する事となつたが勿論多少の逆境は悟して居るこ却々鼻息が荒いが嘗つて大本教の最有力な信者だつた三井物產炭礦部長の黑田恒馬氏の如きは一時女子高師附屬女學校に在學中の愛嬢迄も綾部に送つた程の熱心さに引替へ此頃では殆ご絕緣して仕舞つた其他貴族院議員和田信四郎氏の令息五郎六郎兄弟を初め餘り大本教が献金を**強制する**爲漸く愛想を盡し熱心だつた信者の續々大本教を去る者が頻出して今では大本教に噛ぢり付いて居る連中は離れゝば早速明日からの飯に困ると云つた連中ばかりであるらしい

支那留學生を優待する

京都大學では入學金免除

昨年中に佛國へ留學した支那留學生は三千人米國へ留學したるもの五千人に達し近頃は日本を經由して渡米する支那留學生も大分ある尙ほ日露戰爭後即ち明治四十四年頃の我國への支那留學生數は約三萬人と註せられてゐたが現在では其十分の一の約三千人に過ぎない、外務省では先般來之れを憂慮し何等かの優待方法を攻究中であるが團匪事件の賠償金二千萬圓を學生保護の優待費基本金に充て其利子を以て何等かの方法を講ずべく計畫中である又京都大學にては帝大其他の官公立學校の有力者こ協議し從來支那留學生より徵收して居た入學金を免除し尙ほ精神的にも滿足を與へ來る四月上旬を期し帝都に於て其宣傳を行ふこのとである(東京)

日本キリスト教史 羅馬法王廳で 編纂中

九日ローマ發電 法王廳よりの半公式的發表に據ると同廳では目下日本基督教史の編纂中であるがこれには日本政府も關係助力して居る同教史は國家的にも政治的にも最も重要なものであらう目下法王廳圖書館、同文庫及び其他ロ馬の諸圖書館特にカサナテンセに於て主材の調査を行つて居るカサナ、テンセは當地に於てビブリオテカ、ヴァーチカナに次ぐ最大の圖書館で二十萬卷の圖書と一千卷の寫本を藏してゐる尙問題に關し一方ならぬ重要な記錄も既に發見された(東京)

危險な眼病 流行る

神戶の兒童間に

神戶市内に於て最近危險なる眼病流行し居れるが該患の一二に付病狀を見るに眼瞼赤色を呈して腫上り一種のヤニ流出し白球は充血し起床の際は瞼接著し甚だしきは出血する者さへあり某眼科醫の語る所に依れば右はコッホウィンクン氏菌結膜炎と稱する者にて患者は主として十四五歲以下の少年少女に多く眼失明者を出し感染力强烈にて非常に危險性を帶ぶるものなれば場合に依りては之が防疫の爲諸學校を閉鎖せざるべからざるやも知れずと(神戶)

數十の鮮人 入亂れて大格闘

豫て頭を割られた腹癒せに 乾兒三十名を引連れて襲擊 重輕傷者を出す

十四日午後七時半大阪東區東阪町四十九朝鮮人洪果同(三)は豫て仕事のことより爭論の末頭部を傷けられたる復讐をなす爲め手に手に鐵棒棍棒匕首や薪等を持てる乾分三十餘名を引率し市內橋町東小橋二五鮮人楊貫充(三七)方を襲ひ同家止宿鮮人四十九名こ入亂れて大格闘の結果數名の重傷者を出だし洪他十一名は檢束されたり(大阪特電)

又々市會議員收監

東京市日本橋區蠣殼町東京會議員所澤貞太郎は十五日正午東京局の取調べを受しが八時遂に東京監獄に收監されたり(東京電話)

婦人と家庭

教員養成所 卒業生の將來(上)

赴任の辭令を待つ 歲若い婦人の群れ

樂い白松が下の寄宿舍に睦ぶ女子教員養成所の卒業生五十名は此の三月末には一樣に秋の木の葉の如く散り／＼に朝鮮全道に亘つて各任地に向ふそしていたいけな**鮮人教育**に手を初むるのであるが、日一日こ近づきつゝある昨今の寄宿舍の夜は卒業へる日の喜び、それに伴ふ未だ知らぬ社會の風の云ひ難い一種の恐れこ、友情の名殘りなご交々胸に迫るを覺ねながら、やがて運命づけられる任地の沙汰を待つ人許りである。社會の一員こして女教師こして、日ならず、教育事業に携はり隨つて又結婚問題に觸る時期も遠くない。さて之等の妙齡の**婦人達が**其の將來の境遇や責任に對して如何に感じつゝあるであらうか?中には北海道其の他の遠地から遙々こ朝鮮こ云ふ地方色、鮮童の教育こ云ふ職業に一種の憧れを抱いて寄せ來つた人もあるが、兎も角これから一つの職業の爲生き樣こするのであるから、其の心理には一般の女學生間に見らるゝ如き華やかな期待はない、一種生に對する**深刻味が**見出される。又多少それらを感受しなくては實行出來ない筈である。任地は大抵地方と覺悟すれば間違ひのない處で、若き血潮に漲つて居る妙齡婦人が、單身それ等の環境に入込んで、教育思想の普及されてない所謂無智な鮮人の群に向つての智識の植付け役目は仲々に重い。當局に於てもそれら若き婦人に對しては相當の保護法は講じられてゐるが。**田舍の事**慰安こして他に求める事は殆ごなく寂しい生活の結果は或は中には誘惑の種こ惡化する事もないではない然し又一面に於てはそこに、益光りを添へて美しい情は積り積つて內鮮融合の樣子ごもなるのである

民間療法 刺拔きの妙藥

剌の立った場合又は拔け殘りがあつて困るときは柿の種子を焙烙にかけて黑燒にし之を飯粒で練り紙に延ばして一日二三回貼り替へると大槪の刺は立派に拔けて痛みも止まります

玉子酒や甘酒の香に 優しい興趣が湧く

日本赤十字社篤志看護婦人會仁川支會第十七回記念の會合

榮ある歴史を物語る人々

榮ある歴史を持つ日本赤十字社篤志看護婦人會仁川支會は十三日正午十二時から山手町[illegible]に其の十七回創立記念會を開いた、珍しくも**春雨煙る空**は寒からず床しく集ふ塲內には和かに滿ちて居る、出席會員四十名本會に最も縁故深い京城の和田病院長や仁川の荻谷氏高木醫師會長川崎仁川病院長の諸氏が來賓こして出席さる、今日しも十七年の昔、海戰に傷いた露國水兵二十四名を佛國軍艦から引取つて初めて我が**婦人の手に**收容した其日で當時寢食も忘れて奔命した婦人には若き日の追憶こ共に思ひ出盡き集ひである、開會に當つて支會長吉松府尹夫人の丁重なる挨拶がある

日本赤十字社篤志看護婦人會仁川支會の第十七回記念會を催ふすに當りまして皆樣多數の御出席を得ましたのは有難く感謝致します殊に本會とは深き御縁故が御座いまする和田先生が態々京城から御出席くださいました事は私共誠に光榮と存じまする次第で皆樣と共に厚く御禮を申上げます御承知の通り今日は十七年前仁川沖海戰に傷を得ました露國の傷病兵を緣も味方も別ちない赤十字の精神によりまして皆樣がお救ひくださつた思出多い記念日で御座います何の準備もありませんがどうぞ御緩り召し上りくださいまして當時の懷舊談でも聞かせて戴きたいと思つて居ります將來皆樣方の此の光榮ある歷史を持ちまする本會の發展に一層御盡しくださる事を御願申上げます開會に當りまして一寸御挨拶申上げます

終つて會計報告があり顧問吉松府尹の挨拶こ來賓和田病院長の盡きせぬ懷舊談こかあつて**食卓は開始**さる純白の布を覆ふた卓子を圍むで運ばる、數々の料理に箸を取り婦人に似つかしい玉子酒や甘酒に優しい興趣が湧く面白い荻谷氏の懷舊談が拍手の裡に終るこ今宵は會員婦人の餘興が出る、先ず小野夫人の三味線で中村夫人の鮮かな舞ひ、田中夫人や高木來賓の長唄から**吉松府尹へ**御所望も出る尾關、美濃谷、川崎各夫人の素曲なご道に床しく各自充分の歡興に時を移して午後五時芽出度閉會した(仁川)

アルミニューム製の 便利な鍋と釜

本社代理部で發賣

今度弊代理部で發賣の大阪輕銀工業株式會社製アルミニューム(輕銀)製の鍋釜は經濟に經濟持運びに便利經濟もよろしく皆さんに調法がられて居ります殊に値段もお安いので非常に賣行きがよろしう御ざいます地方からの御注文は早速代金引換又は郵送致して居ります電話六〇〇九番の構内十九番及び二七四八番振替は京城三〇〇番です

◎川添副會頭葬儀 仁川商業會議所副會頭川添三次氏の葬儀は十一日午後四時仁川本願寺に於て盛大に執行する多年公共事業に從事せる故人の多大なる功績に對しては一般の齊しく敬慕せる處なるが當日京仁の會葬者數百名に達し京城釜山大邱平壤其他各會議所會頭並に楠野平壤府尹其他の吊電吊辭ありて盛大なる葬儀を營めり

飛降りて怪我

十五日午後七時三十分頃光熙門行電車百號が黃金町一の一五番地先を進行中黃金町二の七朴順鐘(二七)が同車を飛降りて顔面數ケ所に打撲擦過傷を負ふたので附近醫師の手當を受けしめんとしたが肯ぜずして自宅に歸つた

燒芋屋

櫻井小學校四年 中村 丑夫

此間からよぼの燒芋屋が、毎日僕の內の近所に車をひいてくる。何故かと言ふとちよこまんな子供が澤山居るからである。それで僕はいつでも來るたびにおこつてやる。なぜかと言ふと僕が燒芋屋を見るこほしくなるからである。諸君はほしいならば買へと言ふであらう僕もそう思ふ。しかしお金がないと買はれない。父母の所へお金をもらひに行くと、馬鹿なことを言ふなと言つてしかられるから、來るたびにおこるのである。それだのに、僕のおこるのが惡いと言ふ。は僕の所へやつて來い。といつでもこいつでもなぐつてやるから。と言ふのはうそですよ。

氷辷り

龍山小學三年 橋本 秀夫

二三日寒かつたのでどこの川も氷があつくなつた。僕は此頃の日曜日に漢江に行つたら、朝からひじやうの人出である。中學生もゐれば小學生もゐる。又西洋人もゐた。皆ニコ／＼顔してゐた。僕も皆の顔を見るこ、うれしくつてたまらない。僕は鹿野君や鈴木君などこ鬼ごつこをした。鈴木君は靴スケートをしてゐた、鈴木君は大へん靴スケートが上手である。僕も少しすべつて歸つた。大さうゆかいだつた。

日曜日

錦路小學校五年 山村美津留

日曜日の七時の汽車で、お父さんがおかへりになりました。私は朝早くから起ておねねさんとおむかひに行きました。ていしやばに行くこいろ／＼の人がおもたそうに荷物をもつてはいつてきます。五つぐらゐの子供がおこうさんのきしやに乘つて行くすがたを見て『こうちやんどこに行くの、もうかへつてこないね』こまどの下でかなしさうにいつてゐました。お父さんも子供のいふここにこたへながら『ねねこうちやんがかへつてきたらおみやげあげるからね、おこなしくするのよ』こいふこ子供は『はい』こいひながらだまつてかなしさうにしてゐました。そのその中にきてきがなつて、お父さんは汽車こいつじよにいつてしまひました。

私はあごで、お父さんこいつじよにたのしんで、家へかへりました。いなかですからおみやけはありませんでしたけれごも、やつぱりお父さんがゐたはうがい、こ思ひます。

童謠 學校の鐘

日出小學校五年 稻本 晃

からん／＼
學びの鐘が
なりだすこ
生徒はいそいで
敎塲へ
後はしつかで
音もなし

からん／＼
休みの鐘が
なりだすこ
靜けさやぶり
生徒たち
よろこび勇んで
あそびだす

からん／＼
かへりの鐘が
なりだすこ
生徒はかばんを
肩にかけ
友とつれだち
かへりゆく

水車

日出小學校五年 大田黑壽雄

きいさんこ
きいさんこ
あさからばんまで
みつくるま
ぎいさんこ
音たて、
あさからばんまで
米ついて
いつもせつせこ
せいが出る

新飛行場

伊勢灣の某地點に 豫定地調査中

[illegible]定なるが夫れに關聯して[illegible]佐世保舞鶴等各連絡中心地を選定し更に右航空路中三叉路に當[illegible]

義山老會の祈禱ご說教

[illegible]老會を催しつゝあるが各方面より六百餘名の敎徒參集し日々新約及說教を爲しあるが官川教會よりは米國宣教師ランベ及びラ[illegible]

誤魔化す

市內觀水洞一〇三李甲洙方[illegible]は大正六年頃[illegible]郡外西面玉川洞の畓四十六反を父の名義に變更方を依賴されて誤魔化し[illegible]七年九月二十日[illegible]を百二十三圓に見積り四百圓を騙取した事發覺西大門署に檢擧されたが十六日檢事局に送らる

[illegible]京城貫鐵洞二百六十四番地居住辯護士沈鍾大氏を代理せる利子の請求訴訟[illegible]こして此の程京城地方法院に提出したるを以て來る[illegible]

南券番なる妓生組合を組織し妓生の營業を爲しつゝある[illegible]は大正七年より八年迄事務員こして雇用され居る內大正七年四月[illegible]ば玆に本訴訟を提出し其の[illegible]を求むるに在りさ

◎館洞の小火 十五日午後二時頃府內館洞一[illegible]

新柄 着荷 本場と變らぬ 大嶋銘仙 實質に於て 體裁に於て 一疋金四十五圓均一 京城 本町 ちぬや

足袋王 つちやたび 本社 久留米 支店 大阪・東京

石炭各種 直移入貯藏豐富
鳳山炭 特約一手販賣
官營煉炭 開城以南一手販賣
無煙粉炭 平壤產 地方ハ貨車扱提供
東亞商工株式會社 京城府古市町四拾參番地 電話長(九四二)七二七、一六九
セメント 小野田工場產
石灰 特約販賣
木材 豐富貯木製材所完備
建築材料 各種取揃便利供給
三池粉炭 コークス 便利特價取扱

EUKIRIN 神經衰弱特效 ユーキリン
種類 粉末 二五瓦入 錠劑 一〇〇錠入
本品ハ本邦蛋白化學ノ泰斗タル帝國大學教授鈴木博士創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ
本品ハ營養ヲ增進シ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス。(說明書アリ進呈ス)
本社 東京日本橋區室町三丁目 出張所 大阪淡路町・臺北府後街 三共株式會社

絕對にインキの漏出せざる 米國製 ムアー萬年ペン
米國製 ウオーターマン萬年ペン 理想ノ萬年ペンハウオーターマンナリ
定價表進呈
皆樣ハ今日迄種々ノ萬年ペンヲ御使用ナサレタデアリマショオ不完全ノモノガ多クシテ隨足ノ用來ヌ事モ既ニ御經驗デアリマショウ
弊店ノ十數年來販賣致シマシタ世ノ信賴ヲ集中セル(ムアー號)ト(ウオーターマン)ハ構造巧妙ナル點ト完全ナル點ニ於テ世ノ好評ヲ博シツヽアル品デアリマス
1、先ツ萬年ペンハ信用アル文房具店ノ御撰定アランコトヲ望ミマス
2、[illegible]
3、[illegible]
測量器械 文房具 運動具
京城本町一丁目(郵便局前) シノサキ商店
電話 四八番 同 一六三〇番 振替 一一五八四六番

……[illegible]にては洛徒を組織すべく[illegible]地を買收し旅行用敷地に充當す[illegible]に於いては去る九日より一週[illegible]路を制定する爲め[illegible]局に於ても豫定にて技師二名を派遣し自[illegible]間の豫定を以て義州朝州昌城渭[illegible]て夫れぐ調査に着手すべく目下實地調査中なり（横須賀）

……遂に郡内の同教徒よりなる義山[illegible]イットマーの兩氏參集し居れりと（新義州）

土地を種に

有[illegible]……却方の依賴を受けたが[illegible]寄附して之を淨化した又同[illegible]六反を千圓に賣却すべき契約を半末頃盧の小供及[illegible]の土地龍仁[illegible]成し手附金三百六十圓を[illegible]

東朝鮮巡視中の（上）咸南道廳に於る總督（中）七四聯隊に於る總督（下）咸興監獄に於る總督

東宮御外遊は

開闢以來未曾有の事

專ら大戰諸國を御視察遊ばさる

石原宮内次官談

皇太子殿下今回の御渡歐の目的は御見學に在りて他に何等の御使命あらせられず先づ御渡英遊され百般の御視察を濟ませられたる上世界大戰に關係ありし諸國を御巡歷戰後に於ける歐洲各國の狀況を御視察あらせらるることは非常なる御利益あるが故に先年來御渡歐を上願する積りなりしも御學問上の御都合にて今日に至りたる次第にして其の期間は約半ヶ年の御豫定なり今回は米國には御立寄りあらせられず同國には追って御訪問相成る筈なるが殿下御渡歐の事は我皇室として開闢以來未曾有のことにして國運の伸展に伴ひ世界の强國として將來の主權者たるべき殿下が大戰諸國の國情を十分御視察遊ばさるゝことは他日萬機を御親裁相成る上に極めて御利益なるべく此の際畏き邊りに置かせられても内外の情勢に鑑み東宮殿下の御渡歐を御裁可あらせられたることは洵に國民として欣幸とする處なりと信ず（東京電報）

倫敦の御宿舍

御滯英中數日間は バッキンガム宮殿に……

東宮殿下倫敦御滯在中は日本大使館に起居遊ばさるゝ趣きなるが數日間はバッキンガム宮殿に英國皇室貴賓としての御待遇を受けさせらるべし（倫敦電報）

東宮告別の御宴

十五日赤坂離宮に於て

東宮殿下には愈三月三日御渡歐の途に上らせらるゝに付十五日赤坂離宮に於て御告別の御宴を催さるゝ事となり午前十一時四十分東宮御所御出門入江侍從長御陪乘陸軍少佐の通常禮服を召させられ濱尾大夫以下各供奉員を從へさせられ宴會場に臨御石原宮内次官以下宮内勅任官百餘名に午餐を賜はり午後二時東宮御所に還啓相成りたるが午後五時四十分再び御出門赤坂離宮に成らせられ原首相以下各國務大臣各元帥親任官徳川奧田兩議院議長勅任官等九十名に對し晩餐會を催され八時還啓相成りたり（東京電報）

五萬人の大提灯行列

皇太子殿下御渡歐の前日たる三月二日東京聯合青年團五萬人の大提灯行列行はるべし（東京電報）

京城神社の祈年祭

十七日執行

明十七日は年内に風雨火災害なく五穀の豐熟を神祇に祈願する祈年祭當日にて宮中に於かせられては、畏くも至尊の御親祭あり伊勢神宮には勅使御差遣の御儀あり官國幣社以下各神社は大祭式に依り祭典を執行し、夫れ夫れ幣帛供進使の參向ありてかの新嘗祭並に祭祀上最も意義深き祭典なるが、京城神社に於ても當日午前十時三十分祭典執行すべく當日は京城府より供進の幣帛を獻じ府尹初め神社各關係者參列莊嚴なる祭典執行すべしと

古稀庵を訪れた

兩元老の對照

苦り切った西園寺公 た大名式な松方侯

西園寺公が例の和服姿で七百九號の自動車を降りたのは十四日の午後零時二十四分であった、先づ

古稀庵 前の人狮をして警戒に努めて居る警官に一瞥を與れ如何にも苦々しげに門内に入る莫迦小田原の草庵を蔽いて係な光景を見やうとは思はなかったのである續いて午後一時二十五分松方侯の七百七十三號

自動車 が轟音けたゝましくつた是は又西公とは打つて變つてお大名式で東入口には令息正策氏が附添ひ木場鄧鸛間祗候が隨行し男女四名のお供だ頗る面白かつたのは自動車から正策氏が手を執つて降りた時

コツン と頭を自動車の天井で打つて鼠の中折帽子を地上にコロリと飛ばしたことであつた此會見は松方侯の意志に出たので山公に關する相談は推察されたが若し松方侯にして此會見を了つた後其儘東上すれば侯は

内大臣 の職を辭すること、見て間違ひないと信ずべき理由がある其の謎に就て令息正策氏は語る『今日の會合が時局に關する重大なるものである事だけは豫想も出來ますが父は幷んなことは何事も話しませぬ』（小田原電報）

總督の咸興巡視

學校では一場の演説を試み 夜は揮毫に忙殺さる

齋藤總督一行は既電の如く十四日早朝より咸興市中を巡視せるが折柄日本晴れの絶好の視察日和にて殊に市日に當りたれば市民沿道に堵を爲し送迎せり總督は先づ盤龍臺上の

大神宮 にて玉串を捧げて默禱し後丹方里禮るが如き咸興平野を俯瞰して歩を小學校普通學校に進め各教室の授業を詳細に視察し高等普通學校に到りては校長の請ひに依り同校の生徒に對し特に一場の演説を試み學生として成功せざる者は遂に

社會に 出ても成功すべからず諸子は先づ優良なる學生たることを心懸け一切他を顧る勿れと訓示を與へ慈惠醫院にては施療患者の爲に見舞金を賜り本宮に至りては李王家歷代の靈位に拜禮し臺帖に金一封を贈り道廳の

茶話會 を終るや特に要撃の市中を徒歩にて視察し旅館に歸館し夜間は地方有志の乞ひに依り揮毫に忙殺されたり（咸興特派員）

富士山麓の强震

到る處に龜裂を生ず

十四日數回に亘りて起つた御殿場の强震は海に未曾有のもので富士山麓の驛中の國境に當る籠坂峠附近最も激しく到る所龜裂を生じ地上の幅七間長さ四十間深さ一丈の大崩壞をなし車馬の通行は杜絶した（御殿場電報）

勅任になった

弓削さんと岡さん

動かぬ課長が動いた 曰く……曰く

前の學務課長弓削幸太郎さんと同じく土木課長の岡今朝雄さんとは今度共に衣冠を新にして可成の長に就れた

勅任の榮冠 を戴いて新任した然も鐵道の弓削さんが局長さん變らぬ課長として總督府部内で通つて居た程それ程學務課長として又土木課長としての在任期が長かつた、弓削さんは『同じ課長の椅子に十年も居たと云ふ經驗は其長い事に於て總督府部内の

記錄破りで す普通三年乃至四年も居れば他の課に移らぬ者はありません私も過去十年間學務課長としての在任中他の課に移る機會はあつたのですが……』いつも前の關屋學務局長が其度に輕からぬ病氣に罹つた爲何うしても動く譯に行かなかつたと云つて居る、氏は

岡山の産 で東京の日本法律學校を出で卅七年高等文官試驗に登第、四十四年四月鹿兒島縣事務官から總督府事務官に轉じ學務課長の椅子に就いて以來一昨年八月二十日官制改正で學務局に宗教課が置かれた際今の半井宗教課長が任命になる十月廿五日迄二ヶ月宗教課長を兼務した外滿九年十一ヶ月を學務課長として勤め上た岡さんも

土木に關係 したのが四十五年四月土木局調理課長から始まり大正四年五月官制改正で調理課が廢されて土木課長になつてから今日に至つたのでこも長い方である、岡さんは云ふ『私と弓削君、それに今洋行中の生田清三郎君との三人は朝鮮に來てからは執る仕事は異つて居ても

官等が同じ 横に進んで來たものです、生田君は御承知の通り三人の内では最も出色の材ですが氏が洋行中であるが爲めに吾々二人が今度は一足お先きへ進む事になつたのです……イヤ私も長く一箇所に腰据して今度始めての轉任です』と新義州行きの仕度に忙しげであるる氏は卅七年の

東大政治科 の卒業生で本局に入る前は會計局經理課に在つた佐賀縣三日月村の人明治十二年生れと云ふから今年取つて四十三歲である

鮮銀券の無料交換

三月一日から 下關驛内で

鮮滿地方より内地への旅行者は從來朝鮮銀行紙幣の引換へに不便を感じ居りたるが今回朝鮮銀行にては下の關驛構内に臨時出張所を設け朝夕二回連絡船入港の際を計つて係員二名を出張せしめ來る三月一日より無料交換をなすこととなりたれば内地旅行者の便利多大なるべし（下關電報）

新日本主義の提唱者

閔元植氏刺さる

十六日朝東京驛ホテルに於て 犯人は逃走し閔元植氏は逝く

閔元植氏は十六日午前九時三十分東京驛ホテル第十四號室にて短刀を以て刺され十分間にして絶命せり犯人は二十二三歳の絣の着物を着て今朝訪問せるものの如く未だ逮捕さるゝに至らず（東京至急電報＝號外再錄）

●別報● 閔元植氏の傷は腹部に致命傷あり

凶報に接して

夫人泣き倒る

弔客踵を接す閔氏邸

貞洞廿番地なる閔元植氏留守宅を訪へば急報に接したらしい家人達が忙しく動いて居た刺を通ずれば夫人は生憎外出中で御留守とのことで弔意を述べて辭さうとする折柄外出先より歸邸した夫人駿彩德（三八）さんは白い鮮服姿で瞳には悲しみの色が浮かんで居た玄關先で刺を通ずると彩德夫人は急がしげに『只今東京から大阪朝日新聞から夫の變事を電報で受取りましたがホントでせうか……』と記者に問ひ返しワッ……と聲を揚げて泣き倒れ家人と抱かれて奥へ姿を隱してしまつた。同邸へは刻々見舞客踵を接して居た

略歷 閔元植氏は京畿道揚平郡の産で幼時

日本に渡航留學約九年二十歲の時歸鮮した又故伊藤公の知遇を受け韓國政府の内部書記官同衛生局長一進會の大韓協會の中樞黨の政友會を組織したが日韓併合と共に解散其後現に中樞院副參議の參議に在り鮮文時事新聞の社長である年三十五歲

鮮人參政權運動の爲東上中刺客の手に斃れた閔元植氏

當局へは入電がない

警務局 田中事務官談

國民協會長時事新聞社長閔元植氏が鮮人參政權運動の爲め東上中であつたが國民協會から閔元植氏横死の報を傳へて來たので警務局田中事務官を訪へば事務官は語る『閔元植氏が殺されましたか……です』……未だ當局へは何等公電がありませんので事實に就て申上げる材料がありません只今他からも照會がありましたが其電文が簡單なので疑ふ餘地がありましたが御社への入電は正確でせう。新日本主義の提唱者で多少親日側と目され不逞の徒輩から憎まれてゐたかも知れないが兎も角千七萬民朝鮮民族の爲に一大獅子吼を續けてゐる人だから別に太した恨を受けてゐたとも思はれぬので猶眞僞の區別が著かぬ程石はんとし其機關として時事新聞を經營して來たのであるが初めは一般内鮮人の誤解を受けた事が多かつたが近來漸く一般人士の諒解を得て之から大に主義を行はんとする今日に於て斯る凶報に接するとは

實に遺憾 に堪へない次第で誤電であつて呉れゝばよいがと思つてをる

大膽な男であった

彼は命を投げ出して國民協會の事業を企てた

松永書記官長談

未だ總督府に入電がないから何んとも云へないが、兎に角閔君の平常から押して事實ありさうな事に思はれる。殊に自分が此の電報に接して冷ッと感じたのは例年

東上する 時には李東雨君を始め多くの者を伴れて行くに今回に限つてソンな話を聞かないから『今度は誰を伴れて行くのか』と聞くと『各地の有志が自費で行くといふから其人達を伴れて行きます』と答へたことであつた。勿論其等が此の變事に關係ある譯ではなからうが唯自分は

凶報を聞 くと同時に冷っと感ぜざるを得なかつた。一體閔君は頗る大膽な男で以前自分の家に夜晩く來訪する時でも單身に來るを常として居つた。それではイケないからと二三回注意したが單身の方が却て結構ですといふて聞き入れなかつた又東京の宿でも學生であらうが何であらうが

來訪者は 悉く面會するといふ風で如何なるものが來ても少しも氣に掛けず平氣で會見して居つた。曾て自分が東上滯在中閔君は一人の若い朝鮮人を世話して居つた閔君の説明によると其の男は東上後放蕩して墮落した者であるが閔君は其者に

大金を持 せて使に遣つたり何かしてをるので其の時も『危くないのか』と聞くと『何あーに大丈夫です』と答へて居つたが後日果して其の者に持ち逃げされたさうである。彼は斯の如く頗る大膽な男であつた。されば身邊に何等警戒する所もなく多くの人に面會して居つたのであるから

或は事實 であるまいかと思はれる。彼は一昨年以來命を投げ出して國民協會の事業を

京城の庭球界

硬球使用に傾く

内地の庭球界は昨秋以來殆ど硬球を採用してゐるので朝鮮の球界も此問題の解決に惱んでゐる從來壯快な硬球にするか纖細な軟球を續けるか球界の問題であつたが朝鮮體育協會では過般此問題を解決すべく協會庭球部に於て役員と各學校各團體代表者の協議を開催し此問題を討究したが議論百出の後一般的に硬球を採用に決定したが但善隣商業學校と龍山中學校だけは生徒の身體發育狀態其他に鑑み當分の内依然軟球を採用する事になつた相である、軟球に較べて壯快味に富む硬球試合が今春のシーズンから盛行されるので從つて過般朝鮮體育協會が庭球部の事業計劃を發表したが此事業計劃は大々的修正を加へられるだらうと推測さる

薪一本で活動見物

交通者から交通税を取る ブ市の物資缺乏

ブラゴエチエンスクにては物資缺乏の結果活動寫眞入場料の如きは薪一本に代用せられ更に八日以來一般交通者に對し二十錢の交通税を徴することとなりたりと最近浦鹽よりの歸客は語れり（敦賀電報）

强盜の被害 激減

舊正以來京城府内の强窃盜被害は激減し最近に於いて府内に於ける强盜被害は全く絶無で府外にも殆ごなく一週間に一回位にな

無料接種繁昌

京城府龍山出張所にては流行豫防の爲め一般市民に對し無料注射を施しつゝあるが昨今一日平均四五十名位の接種者あり爲に出張所の應接室にては頗る狹隘を感ずる塩

廣告外交員募集
市内要保證人 希望ノ向ハ履歷書携帶來社アリタシ
京城日報社 庶務部

ペンキ屋の詐欺

龍山漢江通ペンキ屋樋本五郎方雇人是坪年太郎（二七）は十二月十日榮町菓子會社三河屋の看板二十枚の製造を請負ひ之を榮町榊原喜太郎に下請せしめ仕上げたる後同月二十二日會社に納入代金四十八圓を受取り其儘蹤跡を晦したる爲め詐欺の告訴され龍山署に逮捕取調の上昨十六日檢事局に送らる

より十五日より元町二丁目龍山警隣の建物、演武場に於て施行することとせるが當日の如きは演武場に滿員の狀態であつた由

演藝

▲黄金館 十七日より新一 寫眞ご差替へ ▲舊劇『有非俠庭』全五卷 ▲冒險活劇『曲馬團の秘密』▲新派大悲劇『情が仇』全五卷

一、當座小切手遣失廣告
一、金額四百貳拾貳圓五拾錢也
一、振出日附大正十年二月十六日
一、番號Ｆ〇二六三一番
一、振出人山下秀太郎
一、宛名銀行十八銀行新龍山支店
右當座小切手遣失之旨振出人ヨリ屆出有之候ニ付自今當行ニテハ支拂不致候也
株式會社十八銀行新龍山支店

ラヂウム入
神經痛リウマチス、カタのコル人は是非御試し願ふ
一枚入拾錢●東京日本橋區箱崎町 東京製藥社 到る所の各有名藥店にあり

今般類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉感謝候混雜中御芳名も伺ひ洩れ候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正十年二月十六日
京城永樂町二丁目
永樂湯事
高島要次郎

活動寫眞器械 公衆用 家庭用
幻燈器械 各種
實物反射幻燈 家庭用は電球にて出來升
◎活動寫眞フイルム 各種
日本物西洋物
▲御家庭娛樂用にては器械丈は御買上を願ひ寫眞フイルムは御都合にて御使用毎に御下命次第御貸し致候
大阪市新町通一丁目（振大一九三）
寺田清本店
電話新町（一四三〇一四四）
博多川端町（電七九八）寺田九州支店

▼廣東料理開業
◎弊店の特長
南滿料理の代表たる廣東料理を撰みたる事
室内衛生の設備と裝飾に十分の注意を用ひたる事
仁川支那町
義生盛號
廣東料理部
電話八一八番

流經新藥レスノリン
月經
閉止四五ヶ月以内に服用を以て流經作用容易く應實に優秀なる效力を有せり藥價一瓶五拾錢の目的を達し得られ三錢切手添申越星一割增説明書
送料四拾五錢切手
大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪二三六番

京城旭町一丁目（電話九六二番）
内科 小兒科
小林病院
院長 醫學士 小林千壽
入院隨意 普通病室 隔離病室

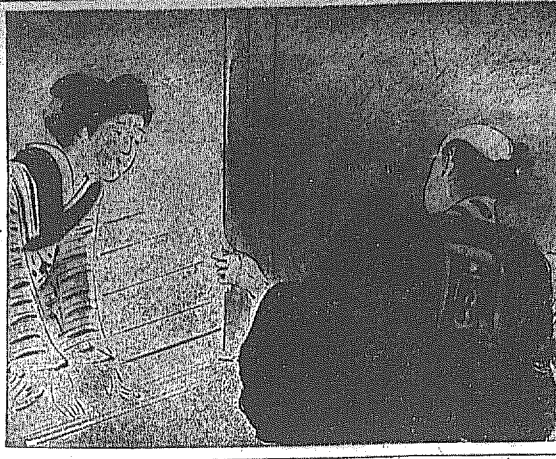
日文 諺文
改正地方制度
▲地方制度沿革▲朝鮮道地方費令施行規則▲府制施行規則▲學校組合令▲朝鮮學校費令施行規則▲學校組合令施行規則
菊半形ポケット用總クロース紙數貳百餘頁 上製定價六十錢 並製定價四十錢 送料各四錢
東京 大阪屋號 京城本町 振替京城二六二 電話三七五 八四六六〇

◆中學校、女學校、實業學校
入學試驗合格秘訣
父兄諸君は是非一讀あれ
▼試驗期近づいて 中學校、女學校、實業學校に入學される愛兒を持たれる父兄諸君は嘸御心配の事と思ひます。實際昨年全國中等學校入學志願者は三十六萬餘人に及びましたのに合格者は僅に七萬人に過ぎません。之で見ても入學試驗が如何に困難であるか分ります。故に餘程勉强せなければ合格は出來ません。而し其勉强の方法は學校の準備教育受持教師の許に通はした位では行かぬ。夫れは完全な參考書と共に試驗を受ける時の呼吸を充分に知つて置く必要があります。けれど昨今本屋にあるものは無責任のもの多く且誤りだらけで却て害になるものが少なくありません。それには是非共世界少年臨時增刊『入學試驗準備號』をお讀め致します。同號は高等師範學校諸先生が中等學校入學試驗者の爲めに懇々お書になつたもので、全國中學校の大正九年度の入學試驗問題及其模範解答から、試驗に出さうな問題の講義、試驗を受ける時の心得、優秀合格者の入學試驗勉强法と受驗の感想等受驗者の參考となる事一切を網羅してありますから本書によつて勉强すれば必ず優秀な成績で合格出來る。定價金六十錢送料四錢 ハガキで申込次第代金引替で即日發送す
東京市麹町區元町一ノ三 振替東京四三二四〇 新光社

慶安太平記

第一〇一席 小金井芦洲講演

呆れ返つて 傳『何んだつてコレ、ア、飛んだことを言やァがる、そんなお相伴は眞つ平だぞ 甚『コレサ御出家さん、騒ぎなさんな大きな癇癪をして思ひ切の悪い、是も考へて見れば前の世からの約束ごと、物の成り行きとお諦めなせゑまし 傳『諦め切れるものか、馬鹿野郎どうにかしろよ 甚『マア〳〵好うございますッてことさ、俺に委してお置なさいまし、傳『俺だつて手を拱ねてボンヤリ御用になることァねわや姐や〳〵』とポン〳〵と手を叩いて女中を呼びますと 女『アノお召しましてございますか 甚『オ、姐や



お餞子の代り目だ早く持つて來て與んな、夫れからなァ少しお前に頼みてゑことがあるのだ、女『何んでございます 甚『此の宿の入口にな俺ァ東の方から來たのだが入口の右の側に大きな綿屋があつたつけな 女『ハアございます 甚『あの二軒目か三軒目に荒物屋があつたやうに思つたが何うだい 女『ございます、甚『その荒物屋までお前濟まねえが往つて來て與んねゑな 女『畏まりましてございます、何かお買物で 甚『ウム後先が布物で編んである草鞋があつたがな、彼奴は素氣に歩くのに足に觸らなくつて工合が好い、確かに俺は見たが二三足しきやァなかつた何所にも外で見掛けねゑ品だから買つて來て置いて與んねゑな 女『畏まりましたが、明日はお立ちになることは出來ませぬ、甚『其奴ァ旦那から聞いて居るが、偖た二三足の草鞋、折角眼に附けたものを外の者に買はれ

ちまふのも實に殘念だ、旦那も足を痛めてお出なさると言ふし旁々歩き好い草鞋でねェと…… 傳『コレ〳〵甚兵衛、二三日逗留をするのだから明日買に行つても好からう 甚『然うでございませぬ、サ是れだけは持つて行つて與んな、雛らか鉤が來るだらうが其奴ァお前にやるよ』と甚兵衛が懐中から錢を出すと、女中はペコ〳〵お辭儀をして 女『アラ何うも濟みませぬ、先刻も頂戴を致しました 甚『好いッてことさ 女『では一寸行つて參じます』と女は下る 傳『何だ甚兵衛、草鞋なぞを…… 甚『マア好うございます、サア、酒ねお上

んなせゑまし 傳『そうなることか一件の方のかたをつけて與れ夫れでないと俺は酒は咽喉へは通らない 甚『マアサ、そんなにキナ〳〵するものではございませぬ氣から病が出ますぞ、アハヽヽ』平氣なもので駄洒落を言ひながら落付き拂つて酒を飲んで居る、所へ最前の女中が戻つて參りました 甚『御苦勞々々、あつたらう 女『何處を探しましてもございませぬ 甚『無ね、無ね譯はねゑがな、確かに俺が見世先に下つて居る所を見たのだが、アノ大きな綿屋の二三軒此方だ 女『彼家には澤山ばかりで 甚『仕様がねゑ、ぢやアまア好いや 女『左様でございますかどうもお氣の毒様で 甚『モシ旦那、おさん此處でお淋しからうが一人で召し上つて居て下さいよ、一寸私は買物に往つて來ますから 傳『コレ〳〵買

物ッて何を買ひに往くのだ 甚『女中に頼んでもないと言やァがる、無い譯がないのでけすから自分で買つて來ます 傳『草鞋なぞは何うでも構はぬではないか、海の物だか山の物だか知れもせぬ我々の身の上、立仕度なぞは…… 甚『然うでございません、旅に出て一番大切なものは草鞋でございます草鞋の好いのと悪いのでは大層な違ひだ、足を草鞋に食はれて御覧なせゑ彼んな辛いものはございませぬ、見掛けたのを幸ひ買つて置きますから……』

染物なれば上手で安ひ
櫻井町（電話一四六二）
みのや京染店

善隣校生徒募集

龍山善隣商業學校にて今回豫科第一學年生六十名及び本科第二部第一學年生六十名本年度より新に開設する英語、簿記、珠算の中一科目のみの專攻科生各若干名を募集する由詳細は同校事務所につき照會すべしと

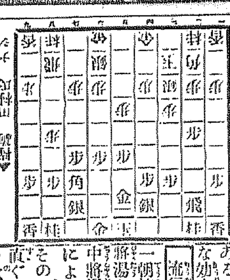
牧野沃度注射療法
内科 小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前
電話一九四四番

將棋新手合(二)

於東京芝區島森春蓼庵旅舘

平手 先 ▲田川準之助（東京） △高橋章之助（京城）

（圖は前號指了迄の局面）



△持駒 高橋氏 ナシ

△六八角▲三一角△七七銀▲五二金右△七八金▲七四歩△六九玉▲四四歩△六七金右▲七九玉▲七三銀△三六歩▲七五歩（ハ）△四二角（以下次號）

満呂木七段講評

▲（ハ）七五歩の突捨早し此處三三銀と早く固むる方優れり

名菓 松の雪
トキワ謹製
發賣元 明治屋

暦 二月十八日

（舊暦正月十一日）▲金曜日 ▲壬子 ▲四綠 ▲暗剣辰巳 ▲大安 ▲鬼宿

▼四綠▲進むよりは守るに利あり長上の意に從ふて萬事上首尾

▼五黄▲秩序を追うて追込ざれば面白からざる結果に陥り易し

▼六白▲薄氷を踏むが如く危險を意味する日午前は凶午後は吉

▼七赤▲除所々しき事多く名れば大破れを來すと心得べし

▼八白▲吉凶共に相半自重せざる

▼九紫▲順調にして欣快平生は取る、事柄も此日容易に成就す

▼一白▲目的通達の日旅行轉宅開業は素より入學金談結婚等吉

▼二黒▲何事も進み過ぎては損失を招く日窮地見合散財を戒む

▼三碧▲油斷さへせずば諸事相當の効果あり女子の獨立にも妙

安心して……子宮病を治す法

▼子供も出來るやうになる
▼全快者は幾百萬人に及ぶ
▼外國の大病院でも實施

婦人病患者は一目で分る

子宮病血の道白帶下などに罹つた人は、このやうな生れつきの美人でも直ぐわかるやうに、顔の色が大變悪くなる。何時も頭痛がして熱つぽく、内股や腰の邊りがヒキツルやうに痛み、食慾が減じ身體が衰弱して懶くなり、日毎に姿形ちが貧相になつて行く。それに絶えず下りものがあつて、それが非常に厭な臭を發するので、人の前に平氣で出られなくなる。その下り物は夫の精蟲を殺すので、子供は出來なくなる。日毎クサ〳〵した氣持で長い一生を苦しみのうちに暮す事になる。若し治療の時期と方法とを誤れば、一生治る事なく悪くすれば直に命を取られる事がある。

白帶下は女の命とり

肺病や胃病ならまだ〳〵女の務め位は出來るが、子宮病が重くなると、この大切な女の務めが出來なくなる。人間の生きる樂みを失つてしまふ。夫婦は自然離縁をしなくてはならなくなる。一體この恐ろしい子宮病はどうして起るかといへば、月經前後の風邪、月經時に不攝生、不熟練な醫師の治療の過ち、夫の黴毒の感染などが主な原因であつて、最初のうちは、悪寒眩暈や頭痛がして、足腰が冷ね、下腹や腰の邊りが痛む、やがて黄色い臭い下り物がするやうになる。これが白帶下で、棄て、置くと忽ち重い血の道子宮病になつて一命をも奪はれる。そこで直に根治療をしなければ、手遅れになつてはどんな醫者にかゝつても、よく治す事は覺束ない。では一番安心して確かに治す事の出來るのはどういう方法が一番であるかといふに矢張り昔から色々の人が試して見て、何よりよくきくといふ中將湯を、缺かさずに服むに限る。若し重くならないうちに中將湯を持藥として用ひて居れば、いつの間にか病氣を忘れてしまふ。今日では婦人病を恐れる人は誰でも中將湯を用ひてゐるが、それは女のたしなみとして立派の行爲である。中將湯はあらゆる婦人病を豫防する上には何よりも偉大な効力を有つて居るからである。

流行感冒も豫防する

女は男に較べると抵抗力が弱いから一朝流行性感冒などが流行ると直ぐ冒される。しかし平生から中將湯を持藥にしてゐる人は感冒に罹らない。感冒の流行する時に中將湯風呂が大繁昌をするのもその爲である。中將湯浴劑の力によつて血のめぐりを盛にしよく、暖まつて、抵抗力を强くし其の上婦人薬中將湯を飲んで居れば、どんな病菌が侵入しても直ぐそれを殺す丈の抵抗力が出來る。昔から産前産後に中將湯を飲むとよいといふのも同じくその爲である。殊に中將湯を持藥としてゐる人は、何時迄も若々しく、肌の色艶がよいのは不思議な位である。

外國の病院でも使ふ

子宮病は醫者の力でもなか〳〵治らぬ病氣であるから、外國の大きな病院などでは博士達がいろ〳〵研究した結果、日本に昔からある中將湯が不思議によくきく効能をもつてゐる事を發見して、近來この藥を婦人病患者に用ひてゐる。勿論古くから世に傳へられた和漢藥は、近頃になつて世界的に復興し、その靈妙な効力を認められて來たのであるが、中でも中將湯は最早世界各國の婦人が愛用するやうになつてゐる。

子宮内全治の禮狀堆山

中將湯はもう何百萬の婦人が服んで今日までに中將湯のお蔭で婦人病が治つたと云つて本舗へ寄越した禮狀は數知れぬ程で、中には態々本舗を訪ねて謝禮を述べる人も多い。この事實によつて見ても、中將湯がどんなによくきく藥かといふ事が分かるでありませう。近頃盛に中將湯風呂が繁昌するといふのも、皆婦人薬中將湯の効能と信用とを證明する事實である。これまで中將湯の盛大なる聲價と用と實行を妬んで、いろ〳〵なニセ藥が現れたが、何時も朝日の前の霜のやうに亡びてしまつた。善いものは自然と盛り、悪いものは必然に亡ぶのは天の意である。世の婦人方は今後も決して輕々しくそんな如何はしい藥に信用を置いてはならぬ。

自宅療法と加減藥

子宮病を自宅で安全に治療するには中將湯を内服薬とし中將球を外用薬とすれば一層完全であること藥は昔ごこの藥屋でも賣つてゐるが、若しその容體を詳しく書いて東京市日本橋區通四丁目津村順天堂本舗へ藥價を御送金になればその容態の種類によつて加減調合した藥を直に送ります。送金法は振替が安全です。振替番號は東京本店は東京六〇八番、大阪支店は大阪四五六番です。中將湯定價＝金二十錢一日分金四十錢三日分金一圓六日分金二圓十三日分金三圓廿日分金五圓卅五日分金十圓七十五日分 中將湯浴劑定價一人風呂用五回分一圓。中將球定價五個入五十錢

兼二浦の今昔 (二)

春雷生(寄)

…世は益財界の不況と…約は赤糖入品其の他の減少を意味し凡てに於て眠るが如く沽氣を失ひ只不安を增すのみにし[illegible]

不易の初春を迎ひしも居酒の香の漲らぐに連れ意氣消沈を加ふる折柄。石は流れて木の葉は沈[illegible]

こもなく賽ひ傳へられたので刻下の腿勢から考へれば誰しも或はそうかも知れぬと思はれるのであるが只さい困る此頃此一大[illegible]

上の不安は思ひやらるゝのであるが天は自ら助くる者を助く吾人は最も確かなること、して以[illegible]

人市民をして萬歳を絶叫せしむるものにして亦斯ありて欲しきことなり

而して孰れにもせよ縮小を口にして物好きに言ひ振らす無考者と單に利己的好策を弄せん爲め[illegible]

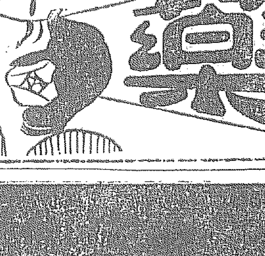
せざる可らざることにして自他共に愼まざる可らず何しろ兼二浦の現在として煙突の煙り絶ゆる時なく[illegible]

連絡船上陸客

▲十五日朝入港博多丸船客 一等（十七名）三井龜吉、梁泉洙、鈴木[illegible]、同文子、[illegible]

▲十四日朝入港高麗丸上陸客 一等（十二名）櫻井松太郎、清谷二郎、小山一平、竹尾虎吉、瀬山萬蔵、白田亨一郎、山本昇彦、鈴木喜成、村井茂雄、三浦ふみ、秦勝造、牛島銀次 二等（九十七名）[illegible]

理想的目藥
アドリナリンを主藥とす
高峰博士發見の
アドラ



結膜炎、充血、[illegible]、疲勞目、トラホーム、其他一切の眼病に効あり

東京日本橋本町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

美術高等中形

三勝染
東雲染
樂樂染
松影染
金春染

御ゆかた地は夏物の花と謳れ御歡迎の榮を蒙り候事偏に各位樣の御同情の賜ものと感銘罷在候本年は一層の努力を以て更に新らしき美術的新意匠を一時のもとに見る事を得申候何卒格別の御引立を奉願上候

本年初めて生れし江戸生粋の金春染

尾濃東京織物商
株式會社 平松商店
京都東洞院六角

きぬゑ印 御浴衣地

……ずるも又一方には全法的ならざる議會が安んじて……の民意を代表する國家を立て得べき宜しく之を解散し眞に民意……の成立を見て日本の要求する……に伸ぶ選擧をなし寧ろ以外の地に之を開くべしとて議會に信……國家は日本の撤兵を要求すべく若日本にして之に應ぜざれば日本の野心を益々世界に廣へ勞農露國の支援によ用を措かざるものあり

……減少する議案を可決せり又……する議案は多分本日票決さるべし

地株昂騰

發會値比較

京城株式界は内地の好勢を受け最近押し目らしき押し目を作らず騰勢を續けつゝあるが地株中の主力株……地株と目し難きも又内地市場より直接影響を受けざるものあれど……今京取市場二月一日發會値前場寄付き（寄付き出來ざるは大引）と十六日前場寄付きを比較すれば左の如く騰勢を示せり

銘柄	一日前寄	十六日同	値上り
京取	二三、〇	二六、一	三、一
殖銀新	一五、三	一八、五	三、二
東拓	一七、〇	一九、〇	二、〇
仁取	一五三、〇	一六二、〇	九、〇
鮮銀	一二五、〇	一四一、九	一六、九
殖銀	五二、二	五九、〇	六、八
漢銀	八、七	一〇、〇	一、三
商銀	四三、二	四五、一	一、九
東株	五五、八	六三、四	七、六
東紡	一八、五	二〇、二	一、七
安取	一八、五	二〇、六	二、一

備考　鮮銀殖銀の十六日前寄出來値は配當落につき配當金を加へ計算したり

尙最も騰貴せるは一割配當の周知と極端に買込まれゐたる朝鮮銀行株にて十六圓九十錢高を示しその他仁取の九圓高東拓七圓六十錢高殖銀の六圓八十錢高等目立居れり而して這回の相場は金利相場換言すれば採算相場につき利廻りより觀株は新株に比し多く買上られ居る觀あり尙以上の比較を以て見れば當地の中心株たる京取の伸力遲々たるを見得べく仁取亦賣買だけの相場出て居らず内地取引所株の好勢今後尙ほ持續せば結局京取仁取相場を出すにあらざるか

延取引取締

群山米穀組合長談

仁川取引所課税の結果假令正米市場の延取引取締嚴重になり正米賣買の轉賣買戻しを禁止されても群山米穀市場としては何等の痛痒を感ぜない奈何なれば群山市場は元來延取引の轉賣買戻を認めて居らぬ組合は唯延取引賣買の登錄のみして賣買兩者個人間相互の相殺は任意として決して關與せない而して群山の延取引は甲が賣り乙が買ひとなりて組合に登錄されたものが更に乙が内に賣つた場合と雖も最初に賣つた甲は乙内相互間の最後の受渡を完了する迄決して責任を離脱することを得ない事に規定してある此點が定期の一度轉賣したものに對して責任を離脱し得るのと全然異る所以である故に仁川取引所課税の結果正米市場に對する當局の取締が如何にならうと群山米穀市場は何等の影響を受けないのである

東部地價比較

京城東部方面の地價は財界不況の影響により一時より一般に地價低下せりと雖も尙現在地價を大正五年當時に比較せば場所によりては二倍乃至三倍の騰貴を示し而して現時は特に土地所有者が土地賣買によりて資金調達の必要を感じ居らざる理由もあらんが賣買口數極めて少き模樣にて一面には土地所有者の將來の地價昂騰を期待せる向き多く……得べしと云ふ今東部主要場所の大正五年及び現在の比較を示せば左の如し

場所	五年（坪當り）	十年（同）
本町四丁目角	一〇、乃至一五、（圓）	五〇（圓）
花園町市場附近	四、	二八
本町五丁目	二五、	七〇
新町	二〇、	六五

一億圓台割れ

鮮銀券收縮

鮮滿に於ける新規資金は依然として需要減にて從出は回收一方にあり逐日通貨の縮小を見居れるが十五日現在の鮮銀券發行高は九千八百九十萬圓と一億圓の大臺を割たり尤も右は國庫關係の回金多かりしも一因をなせしに似たり目先當月は地稅納期となりて此の方面の回收あらん

朝鮮銀行總會

朝鮮銀行にては十六日午前十時より東京銀行集會所にて株主總會を開催し九年下半期決算承認金分配案を附議し片山理事議長につき改選を行ひたるが決算無事原案通り承認片山氏は重任したりと

鮮街舊正氣分

鮮人の舊正休業を永らふるは毎年の例なるが普通十五日頃まで多くは當態に復せず從つてその平調となるは來る廿三四日頃よりなるべくその間各銀行殊に鮮人側銀行並に仁川取引所の賣買の如きは閑散を免れざるべし

銀塊暴落す

十六日入電倫敦銀塊は三十四片四分の三と入れ前日に比し二片方暴落せりために内地の三品株式共に商勢不振なり

東京金利續落

鮮銀入電によれば十五日の東京……

吉林官帖暴落

根本救濟急要

吉林官帖は依然暴落一途を辿り昨年末七十吊臺を上下したるに最早今日に於ては九十吊を割るも省内各地方の金融更に動かず一方當地特產物の大宗たる木材大豆等一般財界不況に伴ひ更に低落に向ひつゝあり依つて當局者は再び財界救濟の名義を以て新官帖二億吊を發行し之が準備として中國交通兩銀行より現金二百萬元を借入れ更に財政整理の要件を帶びて今次鮑督軍の奉天行を見る次第なり元來當省財政は年々窮迫の度を增し其都度紙幣增發を以て今日に至れるが本年は一般財界恐慌に伴れ一層困難を極められたれば此際根本的に財界救濟を行はざれば前途寒心に堪へずと（長春電報）

東京週末金融

金融市場は引緊軟調を呈しコールは無條件前日に比し三厘堅日歩二厘六毛物一厘と何れも安く金融の大勢は益緩慢なり

前週末に於ける東京銀行集會所組合銀行の帳尻左の如く手許有高增加せり

諸預金合計　十七億一千四百萬圓　前週に比し三百萬圓增
諸貸出合計　十八億六千萬圓　同一千萬圓減
金銀有高　二億三千八百萬圓　同五千九百萬圓增

殖產積金好況

殖銀にて九月より開始したる三年月掛の殖產積金は同行より毎月確定なる集金人を差出して積金の取集めを爲すにより坐りながらにして面白く貯金出來るため實施後僅に五ケ月を經ざるに既に加入者一千七百名その契約高六十二萬圓の巨額に達せりと

信託申込締切

京城證券信託會社株式の京取仲買人申込分は十六日締切りの結果は未だ明かならざるも二圓より二圓五十錢見當のプレミアム最も多きもの、如く又貸成株の申込は十七日殖銀商銀共に締切るべく第一回拂込みは三月二日なり

期米不勢

仁川期米は前日來大阪安を受け下押し模樣なるが十六日前場は二十一圓十五錢に寄り附二十七錢に打止高値三十五錢にて大阪五圓高出入に氣配利禦れるも大勢不良の模樣

株式（十六日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週下	前場 來週中	後場 今週下	後場 來週中
京取	寄	二九・一〇	二九・一〇	…	二九・〇〇
京取	引	二九・〇〇	二九・〇〇	…	…
殖新	寄	一八・〇〇	一七・三〇	一八・一〇	一八・一〇
殖新	引	一八・〇〇	一八・〇〇	一八・〇〇	…
東新	寄引	一九・三〇	…	一九・四〇	…
東新	寄引	二七・三〇	…	二七・三〇	…
仁取	寄引	一六二・〇〇	…	一六一・五〇	…
鮮銀	寄引	一四一・九〇	…	一四一・五〇	…
同新	寄引	四八・七〇	四八・〇〇	四八・〇〇	四七・四〇
殖銀	寄引	五七・九〇	…	四八・〇〇	…
漢銀	寄引	一〇・〇〇	…	九・九〇	一〇・〇〇
商銀	寄引	四五・一〇	…	四五・二〇	…
同新	寄引	三三・七〇	…	三三・七〇	…
實銀	寄引	三八・四〇	…	三八・五〇	…
同新	寄引	一〇・四〇	…	一〇・三〇	…
韓銀	寄引	三八・八〇	…	三八・〇〇	…
東拓	寄引	二三・四〇	…	二三・九〇	…
鮮土	寄引	一〇・七〇	…	一〇・八〇	…
朝紡	寄引	三〇・三〇	一九・五〇	三〇・一〇	一九・四〇
滿毛	寄引	一六・八〇	一六・八〇	一六・五〇	一六・五〇
京電	寄引	四八・五〇	…	四九・〇〇	…
同新	寄引	三四・〇〇	…	三四・五〇	…
電興	寄引	八・二〇	…	八・二〇	…
東煙	寄引	…	…	四八・八〇	…
朝棉	寄引	四〇・八〇	…	四一・〇〇	…
朝株	寄引	二七・九〇	…	二七・四〇	…
朝郵	寄引	二四・三〇	…	二四・五〇	…
殖鐵	寄引	一〇・二〇	…	一〇・五〇	…
中鐵	寄引	三八・五〇	…	三八・〇〇	…
滿鐵	寄引	一三・五〇	…	一三・〇〇	…
同新	寄引	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…

乙ノ部

銘柄		前場 今週下	前場 來週中	後場 今週下	後場 來週中
安取	寄引	三〇・二〇	三〇・五〇	三一・〇〇	三〇・八〇
大新	寄引	八六・五〇	八六・〇〇	…	…
新東	寄引	九三・九〇	九三・〇〇	…	…
上取	寄引	八五・九〇	八六・〇〇	…	…

東京現株

銘柄	十六日前場	十五日後場
鮮銀	一三八・〇〇	一四〇・〇〇
同新	四八・〇〇	五〇・〇〇
東拓	五九・〇〇	五九・五〇
同新	一八・五〇	一九・〇〇
滿鐵	一二〇・〇〇	一三一・〇〇
同新	三三・〇〇	三四・五〇
殖銀	五八・五〇	六一・〇〇
同新	一八・五〇	二〇・〇〇
東株	一三六・五〇	一三八・〇〇
同新	九五・〇〇	九五・八〇
連取	三八・〇〇	三八・〇〇
滿毛	一六・五〇	一六・五〇
朝紡	一九・〇〇	一九・五〇
日紡	九五・〇〇	九七・〇〇

大阪株式

銘柄	十六日後場寄付	十五日後場大引
大株	一三四・五〇	一三八・五〇
同新	八六・五〇	八六・二〇
郵船	一四〇・九〇	一四〇・三〇
同新	五七・五〇	五七・五〇
商船	六六・七〇	六七・二〇
同新	二三・二〇	二三・〇〇
鐘紡	二八三・六〇	二八七・〇〇
同新	二六六・六〇	二六九・〇〇
東紡	一二八・〇〇	一二九・三〇
東糖	八七・一〇	八七・〇五
上取	八五・一〇	八七・〇〇

銘柄	十六日前場大引	十六日後場寄付
大株	一三五・一〇	一三五・六〇
同新	八八・〇〇	八七・一〇
郵船	一四〇・五〇	一四〇・八〇
同新	五七・八〇	…
商船	六六・七〇	六六・六〇
同新	二三・一〇	二三・〇〇
鐘紡	二八七・九〇	二八八・一〇
同新	…	…
東紡	一二八・五〇	一二八・六〇
東糖	八八・二〇	八八・三〇
上取	八六・三〇	八六・五〇

大連株式

○十五日	寄付	止め
連取先	四三・八〇	四三・二〇
滿鐵	一二八・〇〇	一二三・〇〇
同新	二七・五〇	…

安東株式

○十六日	寄付	大引
安取當	二〇・五〇	二一・〇〇
安取先	二一・三〇	二一・七〇

前場は區々

今朝は大阪の寄安を入れて一般に賣手を控へられ場面不氣乘閑散を呈し商狀區々に保合ひたるが重なる騰落は京取の高値は依然の賣抑へに伸び悩みて三四十錢方小甘く鮮銀六十錢安新株來週六十錢安

殖銀一圓十錢安　東拓舊一圓安　滿鐵新株一圓五十錢安を示せり

漢銀新五十錢安十錢安株式は概れ下押し商況閑散に推移し京電は新舊五十錢方高く中鐵五十錢高滿鐵舊五十錢高を示し内地相場支配さるゝ株式は何れも低調なり

後場は盆槍

後場は一齊に三五十錢方小弛み市況ボンヤリを呈せり即ち仁取五十錢安鮮銀新舊四五十錢安殖銀四十錢安韓銀八十錢安東拓五十錢滿毛三十錢を示し京電新舊のみ五十錢方の綱騰を演ぜしが其他は概れ一二十錢方小安かりき

政變說と相場

中橋文相を中心とする内閣總辭職問題に就き政府側は議會に多數を擁せる事とて此際總辭職をなすが如きは觀測せざるも若し又萬一大阪の如く東京は政友會の非難多きこと沖浪し大阪は政友派の多き勝利なれば日本財界の所謂政變に依りて金融の趨勢は梁く沈滯を續くる事を免れざるべく然も又萬一政變の如きことあらば先づ一段の相場の立直り來る許さるゝも而かも兒に一著の如きは株界何れにして相場の高値は殘せるもの、如し

金融と利廻觀

今後尙各店の註文は持續すべきか否かは今後の商況を支配すべき重要なる問題にして且つ金融界の情勢に從つて遣ることゝ思ふ即ち今後金融界の緩漫は開始し來たるもの、金利は漸次低下し利廻りは比較的好くして諸株は此に對する註文も尙ほ甚續すべく諸株を見るに今後は八朱二三厘乃至一割以上の利廻りを持續すべき三厘よりも大過ならんか昨年八九月頃八朱二厘で尙ほ資金の遠かりし新株顏もして思ふ昨今は八朱ニ三厘より將來の割り込みまんとしつゝあり最近發行の金利子六朱五厘に比し算出すべき三厘方の下落にて四錢換算に比し上る勢が如き有樣なれば之が結果と見れ此に開始せらるべき株式に資金の集注し來るべきは極めて賭易き事實なりと云ふべし

安取安東高

安取は昨安東の出來値先物二十圓六十錢を移して今朝當地も五十六錢高に保合ひたるが本日の安東電報は當限大引二十一圓先物一圓二十錢より七十錢と急騰し一圓以上の上鞘を示せり

連取株昂騰

大連取引株は最近三十三圓臺の安値に陷り居たるが最近の内地高に刺戟されて漸次持直し來り昨入電は當先共に四十三圓臺を示し新市以來の十圓高を示すに至れり

鐘紡初商內

乙部の出來株は殆んど安取大新東新上取の四種に局限されて居たるが今朝鐘紡二百八十二圓にて初商內あり又連取の三十九圓と出來せるも珍らしき商內なりき

東京鮮銀配當落

十六日東京の朝鮮銀行株は百三十八圓新四十八圓と入れ右は十六日同行總會の結果配當落ちの關係の低落なり

前場ノ乙部

乙部は大阪の安移りに買人氣強く安取は二十圓五十錢と進み場に揉合ひたるも▲大新今週八十六圓三十錢に寄付き更に五圓下落に崩れて七十錢と付き五圓五十錢と出來せるも此邊底入れ思ひの買物に六十錢と跳ね二十錢と打止め昨後場引けより更に二圓方の低落を示せるが引跡中津留に氣配高の入電ありし由にて六圓より八圓處迄の買手を握り反撥模樣を呈せり▲新東は今週九十二圓九十錢來週九十三圓▲上取は今週八十五圓九十錢跡五十錢來週八十六圓より五圓五十錢と崩れ▲鐘紡は來週二百八十二圓にて初商內あり▲連取亦三十九圓と初手合せを見せ▲其他京取端株二十五圓八十錢、九十錢、六圓▲殖鐵端株十圓八十錢等の手合せありたり

安東取引所仲買人
原田株式店
安東縣市場通
電話七四番　二七〇番　八六番　四四〇番

後場ノ乙部

後場の乙部は安取安東の高移りにて氣を持ち今週二十一圓と五十錢高に寄付三十錢と伸びたるも跡利喰に二十圓九十錢と押され來週又二十一圓二十錢に寄付きたるが高値は利喰物多く二十錢八十錢と尻細りに引け安東より小一圓方下遊を示せり其他の内地物は氣配電報不譜明にて形勢觀望の姿となり全く出來不申に了れり

主要株歩ミ値段

大新（前場）來週物　八六・三〇　五・七〇　五・〇〇　六・〇〇　二・〇〇

安取（後場）今週物　二一・〇〇　二〇・九〇　一・三〇　二・〇〇
來週物　二一・二〇　二〇・九〇　二〇・八〇

現物園出來値

出來高　甲　三千八百二十枚
　　　　乙　千五百十六枚
累計　　甲　十七萬四千四百十五枚
　　　　乙　四萬七千六百十五枚

日本新器四十二圓五十錢▲殖新十八圓二十錢▲京新十八圓▲大新八十八圓▲安取二十一圓五十錢

株界片々

▲金融の大緩漫が當業者の希望を繋いで好調に一歩を進めたる相場は大阪新鐘紡の一變と共に新買氣に乘じて又々下段に止るに至つた▲尙色々の材料も飛出る處から一般の氣分は…

尙一步の向上は當然で強氣の期待も無理でなかつたのである▲併し今朝の相場が如何に好材料を齎して來ても安い所を買はうとする賣方の心理は容易に一致しない▲而も安いのは盆惜しいものが多く又其中に新株の落ちもある頃▲新値に反撥するが如き勢で一齊に軟調を呈した▲現下の悲觀は今朝の相場の前途を好轉せしめぬと其位の見通しは立つが如く又偶然でない通貨の收縮が財界の動搖を大ならしめ又各方面の對支貿易の恐慌で…

（以下略讀困難）

○日銀概況　十四日現在左の如し
發行高　一、〇八九、八一一
正貨準備　一、〇八九、八一一
發行能力　一、二〇〇、〇〇〇
貸出高　一三六、四九〇

○鮮銀券日報　十五日現在左の如し
發行高　九八、九七九、五二〇
正貨準備　五〇、六二八、三九〇

○京阪金利　十五日現在左の如し
コール　東京　大阪
無條件　七、〇〇　五、〇〇
翌日物　六、〇〇
六十日物　一、四〇〇
普通割引歩合　二、五一〇

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三三七番　三六八番

米況（十六日）

仁川期米

前場氣丈

前日阪地安に氣崩れせし場面は尙小口の投賣ありて引跡益々阪地の弱氣を感じ安値に今朝は人氣引立ず會員當限二十圓三十五錢を最低に大賣方面は勢ひ新値に寄付きて引は先二十一圓十五錢と新値に寄付きて引は先二十一圓

▲第二節　當限出來ざるも中又丸の買ひに四十錢を始め中德增先大阪の寄附き九十八錢と添ひ三十九錢と變らざる處へ二節の九十八錢と添ひさ變らざる處へ二節の手詰め買へしが二十錢と始めより賣るも先先物に寄せ中の買ひ狙いありて三錢と縮り三十錢と堅く引

▲第三節　當限出來ず中四十錢と手堅く中又先二十五錢より三十錢と小弛みせしも忽ち買氣を呼び三十錢と盛返し二十八錢と堅く引

▲第四節　大阪節二十錢と立ちし二十一圓二十五錢に始めし▲第五節　當中出來ず中二十錢と小弛みし先二十錢と手堅く先物の買戻り二十錢と押し當四十錢は九十錢と揺り四十九錢は十九錢と押し七錢と頭重く大引せり

買方腰を固む

前日より大阪市場の反動的低落は尙ほ依然の買方が一派の手堅き買付けに打消さるゝ趨勢を見せ買方も斯く此の手を遂に腰を固めた此の市場を歩むとしては大阪出來の弱氣が盛返し來りて當業者を中心とする崩れ不足なる乙部の買物出で高値跡の買方利喰を見せたる模樣なり

一時的氣崩平

前日より仁川二月物を主とせる賣方一派の買戻しに値崩れを生じたるは一時的の現象に過ぎず買方の多くは尙ほ手放すことなく利喰賣物も鮮少にて阪地の反動にて立直りの模樣に

賣買差引殘

買方　㊀一〇〇▲　六八〇〇
……

○十六日前場
寄付　二一、三五　　▲十五日後場
……

累計　千七五四十六萬四千石
出來高　千七十五萬四千石

後場氣甘し

▲第一節　當中出來ず先大阪前場四十五錢の底堅き移りより九十七錢と五圓〇二十一錢二十二錢と三錢ありしも當限先に寄付き……

▲第二節　當中出來ず先二十二錢より落ち三十錢と引く

▲第三節　出來ず先二十二錢から公定二十三錢より二十二錢當十九圓公定二十錢と押されし二十一錢當十九錢あり

▲第四節　先二十一圓四十錢

期米雜觀

ナンボ材料難だと云つて余り欠しき……即ち今日の中取りも上向く議論の強き地方も前日からの買人氣に比し……不買同盟の強材料が今尙ほ殘さるゝ所に取手の氣分が出て居るので……

安

の相場なるか原因は内地米の買注文殺到に因りて資金移入の必要がありたるの外に三寶銀行五十錢と同十錢大豆は正米の出廻り十一圓二十一錢にて京城十錢安……

群山正米

二月末限二十一圓〇九錢三月中限二十一圓十五錢同末限二十一圓二十六錢現物二十一圓丁度（十六日）

宮島鮮米市場

神前鑑相場で有名な安藝宮島の相場は舊正月十三日に當る十三日宵から神前に於て殿が開始せられたが赤幟を掲げた朝鮮米の商人百人もある中に本殿の前に鮮米が立つて大に盛會であつた

京城延取引

玄米　發會當日なるにも拘らず既に灌性的氣崩れとなれる市場は暫く模樣を見るべき相場の現況なり

寄付廿二圓丁度　止十五圓丁度
高値廿二圓丁度　安値十五圓丁度
平均廿二圓九十錢（下關電報）

大豆　急ぎ物の買附一巡模樣

内地正米安

京城正米市場

前日不勢の模樣先今朝更に各地正米安の報を見て一層人氣を軟弱に導きたり……見當京城著二十圓七十錢より二十一圓八十錢……

下關四十錢安

内地正米更に安く今朝は東京三十錢安を報じ…

白米ヂリ安

地正米の不勢に連れ徐々下押し模樣を呈し今朝の大阪入電も一般見送り狀態にあり市中卸値は原料安に伸び下押し氣味を呈し各精米所共二十四圓見當を報じたるも賣氣なく一般見送り狀態

錢見當を

沖著二十五圓七十

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
本店電話　長三一八　二七二二

南大門廻穀

水原白米二七四四叺▲平澤玄米四四〇叺▲全谷籾八一叺▲江景雜穀二五叺▲同雜穀九叺▲水原大豆六叺▲同籾二二叺

仁川正米

產地實物皆無に等しき折柄金谷方面より不二興業へ定期渡米の買注文に接し今朝は入氣強く三等品格二十一圓四五十錢地摺玄米十九圓九十錢籾六錢三厘の見當にて前日より一二十錢高に取引行はれ居れり

釜山正米

今朝市場は昨日の出來値より
五六十錢

東京期米

○十六日前場先限
寄付　二五・一〇　　後場先限　二五・〇九
二節　二五・〇九　　二五・〇八
三節　二五・〇九　　二五・〇八
四節　二五・〇九　　二五・〇八
止め　二四・七九

大阪期米

○十六日前場
當限　止め　二五・〇四
中限　止め　二四・七九
先限　止め　二五・〇〇

下關期米

○十六日前場
當寄　二五・五〇　　二五・四六
中寄　二五・五一　　二五・五九
止め　二五・二八　　二五・三六
先寄　二四・九三　　二五・〇一
二節　二五・〇五　　二五・〇〇
三節　二五・〇〇　　二四・九九
四節　二五・〇〇
五節　二五・〇〇
六節　二五・〇二
七節　二五・〇五
八節　二四・九七
九節　二四・九七　　九六

各地期米

○十六日前場　寄付　止め
當限　二四・六五
中限
先限　二四・九二　　二四・九一

○十五日後場止め
東京　二四・八八　　大阪　二四・九三
兵庫　二五・一七　　下關　二四・五一
桑名　二三・二八　名古屋　二三・八五
熊本　二四・六三　　金澤　二三・二五

大阪三品

倫敦銀三十四片四分の三と前電に比し更に八分の五安を告げたるが相場は逆に一圓方昂騰せり

○十六日前場寄付　前場大引
二月限　二四八・〇〇　二四八・五〇
三月限　二五一・〇〇　二五一・〇〇
四月限　二五二・七〇　二五一・五〇
五月限　二五三・一〇　二五二・八〇
六月限　二五四・八〇　二五四・八〇
七月限　二五四・〇〇　二五五・三〇

○十六日後場寄付　後場大引
二月限　二四七・八〇　二四七・五〇
三月限　二五一・〇〇　二五〇・一〇
四月限　二五一・六〇　二五〇・〇〇
五月限　二五一・六〇　二五一・〇〇
六月限　二五二・五〇　二五二・〇〇
七月限　二五二・五〇　二五二・〇〇

仲買人
廣澤正次郎
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長五六・一四〇番

謹告

今回元山、木浦兩地に支局を開設し左記の通社員を派し通信及營業に從事せしめ候間同地方各位の深甚なる御眷顧を願上候

北鮮支局　支局長　關谷鬼子四郎　元山府城洞六番地
全南支局　支局長　秋山忠三郎　木浦府大和町

大正十年二月

京城日報社

△店員入用　三十才以下
但シ簿記ニ經驗アルモノ
京城本町三丁目　藤富商店　電話三〇八番

▲内地人社員二名入用　年齡二十歲前後履歷書携帶午前十一時より午後三時迄に本町二丁目七五　帝國火災京城支店

看護婦募集　看護婦及見習
京城旭町一丁目　電話六九二番

小林　内科小兒科病院

◎看護婦及見習募集
希望者ハ直接來院アレ
京城府□町一　贊化病院

恩給　年金ヶ證書は證書引換に御渡し致候

勸業債券　買入　地方は書留郵送御金送
京城若草町一〇六　西村商會

毛皮なめし　並に仕立
鳥獸剝製標本調製島類手羽毛皮毛皮貿易商　京城本町二　電話長二〇六五番　岡本商行

旅館女中急入用
年齡二十歲以上三十五六歲迄給料十圓以上　京城西大門二丁目　緑翠旅館

古本　無比高價買入
是非御試願ひます　御一報次第參上
電話參九五　群書堂　本町二丁目

記者入用
志願者は履歷書携帶本人來談
黃金町二丁目　京城新聞社

貸家　木造瓦葺平家建住宅兼店舖向一棟
番地ノ內ハ▲旭町二丁目七八番地ノ一
横濱火災保險京城出張所

被雇度シ　書記見習又ハ但シ食事付ニテ給料ヲ不要
御入用ノ御方ハ太平通二丁目三二九戊方K生

◎集金員入用
確實ナル保證人アル者
姓名　仁川　支局

京日案內

小倉　內科小兒科病院
看護婦及び見習看護婦三名　女醫一名入用　希望者履歷書持參

購買入札
一石炭（切込炭）弐百噸
右購買ス詳細ハ二月十五日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
土木部仁川出張所

印鑑紛失急告
印鑑紛失致候ニ付自然當店ニアラザル書類ハ一切無效ニ付此段急告候也
笠井町七五　織田

池田注射液京城嘱託院
本田病院

▲新發見未曾有の利殖法
▲本會の秘法は顯氣で無く動く相場の綾を取る一擧萬金の大儲は出來ぬが損をしない神秘的方法
▲五拾圓出資……少なくも一期間に貳百圓となる秘法を公開
▲秘法的中せざる時は全部辨償致候
大阪市北區曾根崎北一丁目一六番地　大阪證券商事株式會社內
期米致富會
（致富會用）電話長堀二二五番
期米致富會

慈母的ふ
現株　弊店は細心の注意と親切
東京兜町　電話浪花　〔自六一七番　二二五三番〕
賴重松商店
問屋
（株式案內無料呈上）
御取引各位に對しては常に御利益の擁護に任す
自宅　芝　二三一五番
振替口座東京二一五番

一日毎に見へる效めが
梅毒　りん病　ひえ一切除去
毒掃丸
ばい毒、りん病、ひえ毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれきよこね、骨がらみ、毛髪脱落、頭痛、便秘逆上其他梅毒性諸病世俗四十八種と稱する病に大効
本品は總て病に大効を知られよ
定價　十五錢、五十錢、一圓、一圓五十錢、二圓、三圓、五圓　送料小包四錢、大十二錢
本舖　東京神田　山崎帝國堂
大阪高麗橋

醫化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
仁川本町　北島藥店
京城本町　北島藥店支店
電話二三四・振替京城六七番
電話七六二番

船來人形印ミルク
赤ちゃんの泣てる譯は
人形印ミルクをもつて頂戴と……
判明りました。

曙 第六十九回

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

父の怒 (2)

俥が玄關に著くと、直に最う並木や女中がそこへ現れて、貞子を抱き取つて跳ね廻がすやら、手荷物を取るやら、絢子から土産の包みを預かるやらした。それを聞いて母親の田鶴子も奥から出て來て、

『おやまあ、暫らく見ないうちに、大變大きくおなりですよ、さあさあ此方へ入らつしやい』と、孫の手を引いた。そして絢子の方を向いて『唯今はお電話を難有。このお寒いのに、よく來て下すつたのね』

『如何いたしまして』と、絢子は心配があるうちにも、實家の奥座敷へ上ると、何だかのんびりしたやうな氣分になつて『先刻は電話でどうも失禮いたしました』

そんな挨拶を交しながら、絢子は母親の後について、涼しい八疊の座敷へ通つた。

こゝはまた家が古いだけに、庭なども島の家と較べると、かつた金目は比較にもならないほど貧弱なものであるが、厭味のない落著きの好い閑雅な點が何となく彼女に安定の感じを與へた。室内もそれと同じく、始終明るい芝居の舞臺でも見るやうな、けばけばしい島の家に居馴れた絢子の目には、古びを帶びて燻んでゐるのが、何となく彼女の神經を休めるのだつた。

絢子は温泉場の土産などをそこへ出して『どうも御無沙汰いたしました。私、こんなに長くゐるつもりぢやなかつたんですけど、島の都合でね、十日も歸りが遅れて了ひましたのよ』

『でもお前、長いほど體に利くからね、それほど結構なことはありませんよ』と、田鶴子はしげしげ娘の顏を眺めながら『お湯が體に相應つたとみえて、大變丈夫々々して來ましたよ』

『然うでせう。三貫目も増えたんですもの』

絢子はまた滿足さうに、電話口で言つたことを繰返した。

『そして、辰雄さんも側には彼方へ……』

『ゑゝ、始終！』と、絢子は些と美しい眉を顰めて『何だか彼だと云つては、會社を休んで來ましたの』

『篠も一緒でしたつてね。あれもお蔭で、隨分好い保養をしたでせうよ』母は獨語のやうに言つて『貞ちやん、あなたも面白かつたでせう。少し旅行のお話を、お祖母さまに聞かして下さいよ』

貞子は白い綾足袋のしつくりした、蹠の締びた細い足を崩して、母の傍に坐つたり、祖母の膝に抱かれたりしてゐたが、長くも然うしてゐないで直ぐ縁側へ飛出して行つた。

『あの、お父さまは……』絢子は氣遣はしさうな目を上げた。

『お見舞ひに來て下さる方がね、それでもちよい／＼あつて、今日もね、午前のうちは隨分忙しかつたのですよ』

『糖尿病の方は、容體何なんでございます』

『その方は今のところね、格別變りはなさゝうですよ。ですけれど、心臟がね……』と、母親は些と顏を曇らせて『二三日熱が高かつたものですから……でもね、此分なら心配はないと、お醫者さんも然う言つてくれてますからね』

絢子は、それで幾らか氣が落著いたやうに、輕く頷いたが

『お父さまも、近頃は滅切お身體が弱くおなんなすつたやうね』

『何と云つても、お年がお年ですからねえ』

『でも、島の舅を御覧なさいな。あの年で、若い奥さんなんか持つて……』

『あの方なぞは、また別さ』と、田鶴子は苦笑を浮かべて『それにね、苦勞がおありなさらないからね』

『此頃の暑さにね、一日だつて外へ出ないことはないんですの。お金がたんとあるんだから、あんなにね、齷齪しなくたつて可さゝうなものだと、然う思ひますけどもね』

『あの方なぞは、それが又面白いのですからね』と、田鶴子は笑つて『それはさうとね、あなたが歸つて來てから、お舅さまから何ぞお話でもありましたかね』

日報詞苑

‖投稿歡迎‖

△和歌 題隨意
△俳句 同
△川柳 題不定期發表
△俳歌 題『桃』
△制限 各題共五首…五句以內
△締切 毎土曜日
△用紙 葉書に限る
△宛名 京城日報社日報詞苑

和歌　尾上柴舟選

○ 仁京　田邊樂仙子
冬枯の枝にとまりて肩擁れる小鳥小鳥も春戀ふらしも

○ 京城　黑島よしを
南天の赤きが一つ落ちにあり あしたの庭の雪の白きに

○ 京城　春枝
サク／＼と砂地悲しく我ふめば久方の月も蒼みてありけり

○ 京城　紀伊國哀路
この乙女命すさびの反逆ぞ我が愛の火といづれを强き

○ 京城　夢人
風を交へて節に吹つくる野ぬちをイント被りて木屋に急ぐ

○ 京城　死想
幾度かためらひつゝも漸くに價高き本を購ひて歸る

○
賓山の明るき街に來て見れど未だ住み慣れぬ都淋しき

○
寂しくも石灰色の夕空に工場の煙物凄くにじむ

新刊紹介

▲子供之友（二月）可愛い坊チヤンや嬢チヤンの爲め是非備へて欲しい好雜誌（二十五錢東京雜司ヶ谷婦人之友社）
▲臺灣人口動態統計記述報文（大正七年□離婚）臺灣總督府官房調査課
▲電氣之友（二月一日）四十錢東京京橋區南金六町電友社

寄贈

▲藝術（二月）五十錢大連
▲神道（二月）二十錢東京神田表神保町其社
▲京城藥報（二月）一ヶ年分二圓京城本町其社
▲東洋警界（二月）六十錢東京府中野町中野其社
▲朝鮮醫學會雜誌（二月）非賣品 朝鮮總督府醫院內其會
▲東拓月報（一月）東洋拓殖株式會社調査課
▲大正八年統計年報（非賣品）元山商業會議所
▲國民精（二月）二十錢東京市麻布區宮村町其社
▲外交時報（二月一日）四十錢東京麴町區下二番町其社
▲實生活（二月）四十錢東京京橋區出雲町其社
▲鵜巢（二月）五十錢東京麻布區仲之町其吟社
▲朝鮮經濟雜誌（六〇）市內長谷川町京城商業會議所
▲黑白（二月）十五錢東京京橋區築地其發行所
▲移民新報（二月）三十三錢東京下谷區仲御徒町其社會

後ちる

△廣島縣人會の事務所は御存じの方は本欄迄御知らせ下さい（一讀者）△近所に琵琶をやる者あり毎夜十二時過ぎまで騒ぎ出す取締り方法無きものか（仁川閑口生）△京城の月江子様あなたは御世話になりました御伺ひ致したいと日々思つて居りますが御住居がわかりませんので……（河子）△イーサン街大事になさい花咲く春は遠からず來ます（漢江のほとりの山子）△昨年の十二月水原驛前方面で御住居せられて居られた大工棟梁の野智吉は其後京城方面に參られし由今何れに御住ゐか御存じの方は何卒當欄を借りて御知らせ下さい（一讀者）

△當地代理部に於て施行のKS物理療法にて喘息、肺炎、根治されました……

聯珠競技（第五十五回）

先手勝　大木時雄
　　　　廣瀬勝助

△白『十四』の後『い』『ろ』の勝七段内田把石評 此局面は白『十一』迄全然定法通り千あり黑『十三』は『は』に引けば宿ぐ『ろ』の勝である白『八』は一つ『に』に防ぎて見度し

演藝案內

黄金館（本町 電話 一六三七）

△新派 村井長庵 全五卷
△大曲馬團の秘密 第一、二篇同時上場
△情が仇 全五卷
△大正……
△舊劇 水戸三郎丸 全六卷
△第四回 呪の家
△新派大悲劇 俠藝者 全六卷

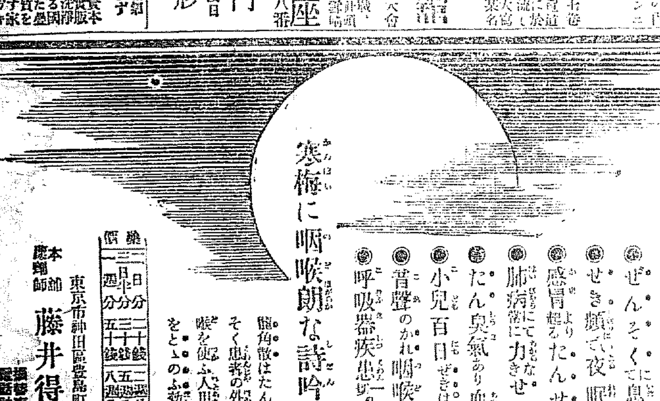
喜樂館

暮れ行く海 全五卷
ルスの冒險
石童丸 全七卷

浪花座（本町五丁目 電話三三八番）

寄席 諸藝

◎天下一品 不老知らず
奥州安達原 三段目
不破數右衛門
左の刀京人形



寒梅に咽喉朗な詩吟かな

○たんで常にゴホ／＼と惱む人
○ぜんそくで息切る人
○せき續いて夜眠れぬ人
○感冒よりたんせきの人
○肺病當にて力きせきる人
○たん臭氣あり血痰る人
○小兒百日ぜきはしかせき
○音聲のかれ咽喉の痛み
○呼吸器疾患の一たんせき

龍角散はたんせきぜんそく患者の外つねに咽喉を使ふ人用ふれば驚くべき効驗あり

價 二日分 三十錢 / 一週 五十錢 / 二週 八十錢 / 三週 一圓 / 二三日分 九十錢

本舖 東京市神田區豊島町 藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△

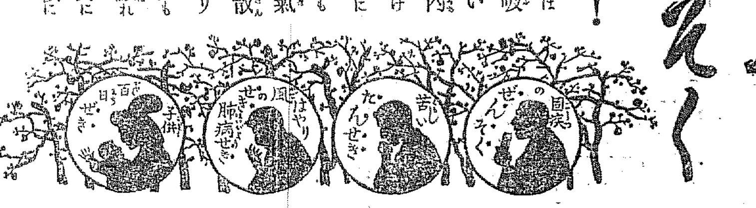
龍角散

かゝる人は必ず試みよ

登錄商標

油斷はこれから　たんせきぜんそく　變症期！

どんな病氣にも油斷は大敵であるが、殊に呼吸器病ほど油斷の恐しい病氣はありません。其の內でも餘寒から春先へかけその氣候の變り目に罹つた引風が少しでも たんせきぜんそくの氣味を帶びたら直ぐ龍角散一服で起り際をスッパリお治しなさい。永年の慢性も一二週間で必ず効果顯れ龍角散の治療は絕對に肺炎、肋膜炎、肺結核に變症するを防ぎます



ホシ小兒專門藥

笑つた癒つた起き出した

小兒と大人とは体質が違ふので從つて藥も亦區別しなければならぬ事は誰方にも、たやすく解る道理であります。ホシ小兒專門藥は此理由で研究され製出されたもので、小兒の藥として最も進歩したものであります、其種類七種各々目的に向つて顯著なる効力があるので小兒藥中の最高權威として廣く世に認めらるゝ樣になりました。

ホシ小兒風藥	子供の熱さまし
ホシ小兒袪痰藥	子供のタンセキ病
ホシ小兒胃腸藥	子供の胃腸病
ホシ小兒下痢止	子供の下痢止
ホシ小兒下劑	子供の通じ藥
ホシ小兒疳の藥	子供の五疳の藥
ホシ小兒虫下し	子供の虫下し

△定價 各廿錢 五十錢　△小一組箱入 一圓四十錢

東京 星製藥株式會社

登錄商標

白味噌

醸造元 日本醬油株式會社

特約販賣 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社 京城支店 電話八四九番 一四五四番

登錄商標

淸酢

名古屋笹田本店吟釀

マルカン印

優良總ゴム靴特賣

新品キット見切靴 八圓六十錢
一枚革深ゴム靴 九圓 …
新品ボックス 編上靴變形靴
新品ズックゴム底

倉持商店 振替東京五〇七九〇

內科 胃腸病科

診察 夜九時迄

石川醫院

京城本町一丁目 電話 一三九〇番

外科 內科 皮膚科 X光線 KS式ヂアテルミー科

島崎病院

京城旭町 電話二七三六番

院長 正六位勳四等 島崎龍一

赤玉ポートワイン

紳士の家庭に此七博士推奨の美味滋養葡萄酒赤玉ほど善良なる飲料は無からうと信じます 其純な品質がいかに其家庭の卓上をまで純化するかは識者の必ず首肯する處であります